

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC872 U.S. PTO

09/765085



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 9月 5日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-269033

出 願 人
Applicant(s):

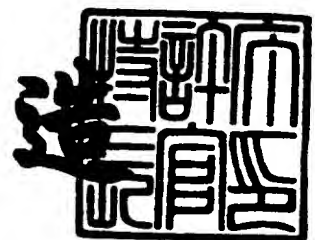
ソニー株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2000年11月17日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3005300

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000113610

【提出日】 平成12年 9月 5日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社
社内

【氏名】 平山 智史

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100067736

【弁理士】

【氏名又は名称】 小池 晃

【選任した代理人】

【識別番号】 100086335

【弁理士】

【氏名又は名称】 田村 榮一

【選任した代理人】

【識別番号】 100096677

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊賀 誠司

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】 特願2000- 27408

【出願日】 平成12年 1月31日

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】 特願2000- 27409

【出願日】 平成12年 1月31日

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】 特願2000- 27411

【出願日】 平成12年 1月31日

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 019530

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9707387

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報提供システム、情報端末装置、情報サーバ装置及び情報提供方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 予め編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、

上記送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロファイルデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築する編成制御機能を備えた端末機能部と

からなる情報提供システム。

【請求項 2】 上記端末機能部は、上記属性データとプロファイルデータの演算結果に基づいて、オンデマンドで追加コンテンツデータを要求し、上記追加コンテンツデータを取り込むオンデマンド制御機能を有することを特徴とする請求項 1 記載の情報提供システム。

【請求項 3】 上記端末機能部は、上記プロファイルデータを一時的に他のプロファイルデータに置き換え可能な記憶手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の情報提供システム。

【請求項 4】 上記端末機能部は、上記編成制御機能により構築された新たな編成にしたがったコンテンツデータの再生結果を上記送信サーバ機能部に通知する機能を有し、

上記送信サーバ機能部は、上記端末機能部から通知された上記新たな編成にしたがったコンテンツデータの再生結果に基づいて清算処理を行う管理者機能を有することを特徴とする請求項 1 記載の情報提供システム。

【請求項 5】 送信サーバから送られてくる連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとプロファイルデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築する編成制御機能を備えた情報端末装置。

【請求項 6】 上記属性データとプロフィールデータの演算結果に基づいて、オンデマンドで追加コンテンツデータを要求し、上記追加コンテンツデータを取り込むオンデマンド制御機能を有することを特徴とする請求項 5 記載の情報端末装置。

【請求項 7】 上記プロフィールデータを一時的に他のプロフィールデータに置き換え可能な記憶手段を備えることを特徴とする請求項 5 記載の情報端末装置。

【請求項 8】 上記編成制御機能により構築された新たな編成にしたがったコンテンツデータの再生結果を上記送信サーバに通知する機能を有することを特徴とする請求項 5 記載の情報端末装置。

【請求項 9】 予め編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、

上記連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロフィールデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を情報端末装置に構築させる

ことを特徴とする情報提供方法。

【請求項 10】 上記属性データとプロフィールデータの演算結果に基づく追加コンテンツデータのオンデマンド要求に応じて、上記追加コンテンツデータを提供することを特徴とする請求項 9 記載の情報提供方法。

【請求項 11】 上記コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成にしたがったコンテンツデータの再生結果を管理者機能に通知し、上記再生結果に基づいて清算処理を行うことを特徴とする請求項 9 記載の情報提供方法。

【請求項 12】 予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、

上記送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信し、再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出

する機能を備える端末機能部と、

上記端末機能部から送出された整理情報を端末識別情報に基づいて、上記端末機能部で再生される番組本体データに組み合わせられた補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に、その改訂補助素材を上記端末機能部に送る処理サーバ機能部と

からなる情報提供システム。

【請求項 1 3】 上記整理情報は、番組中に挿入される補助素材の挿入箇所を一意に示すように割り振られた番組整理番号を含むことを特徴とする請求項 1 2 記載の情報提供システム。

【請求項 1 4】 上記整理情報は、上記処理サーバ機能部の所在を特定する返信アドレスを含むことを特徴とする請求項 1 2 記載の情報提供システム。

【請求項 1 5】 上記端末機能部は、受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能を有することを請求項 1 2 記載の情報提供システム。

【請求項 1 6】 上記端末機能部は、上記整理情報に含まれる返信アドレスにより特定される処理サーバ機能部に、上記整理情報に含まれた番組整理番号を端末識別情報とともに返信することを特徴とする請求項 1 2 記載の情報提供システム。

【請求項 1 7】 予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして送られてくる連続ストリーミングを受信する機能と、

受信した連続ストリーミングから再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能と、

上記整理情報と端末識別情報に基づいて、上記補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に送られてくる上記改訂補助素材を受信する機能と
を備えることを特徴とする情報端末装置。

【請求項 1 8】 受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能を有することを請求項 1 7 記載の情報端末装置。

【請求項 1 9】 上記整理情報に含まれる返信アドレスに基づいて、上記整理情報を端末識別情報とともに返信することを特徴とする請求項 1 7 記載の情報端末装置。

【請求項 2 0】 予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、

上記連続ストリーミングを受信し、再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出し、

上記整理情報を端末識別情報に基づいて、上記補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に、その改訂補助素材を送出する

ことを特徴とする情報提供方法。

【請求項 2 1】 上記整理情報には、番組中に挿入される補助素材の挿入箇所を一意に示すように割り振られた番組整理番号を含むことを特徴とする請求項 2 0 記載の情報提供方法。

【請求項 2 2】 上記整理情報には、上記整理情報を端末識別情報とともに返信すべき処理サーバの所在を特定する返信アドレスを含むことを特徴とする請求項 2 0 記載の情報提供方法。

【請求項 2 3】 上記整理情報に含まれる返信アドレスにより特定される処理サーバに、上記整理情報に含まれた番組整理番号を端末識別情報とともに返信することを特徴とする請求項 2 0 記載の情報提供方法。

【請求項 2 4】 予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、

上記送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信する機能と、受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能と、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出手機を備える端末機能部と、

上記端末機能部から送出手機された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末

機能部で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材の変更の有無を検出し、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を上記端末機能部に対して行う処理サーバ機能部と

からなる情報提供システム。

【請求項 25】 上記端末機能部は、上記処理サーバ機能部から補助素材の変更指示を受信し、上記変更指示に対する条件及び許諾／拒否を返信する機能を有することを特徴とする請求項 24 記載の情報提供システム。

【請求項 26】 上記端末機能部は、上記処理サーバ機能部から補助素材の変更指示を受信し、上記補助素材の再生を開始する前に、上記変更指示を記録する機能を有することを特徴とする請求項 25 記載の情報提供システム。

【請求項 27】 上記端末機能部は、上記処理サーバ機能部から受信して記録した上記変更指示にしたがってコンテンツデータを再編集する機能を備えることを特徴とする請求項 26 記載の情報提供システム。

【請求項 28】 上記処理サーバ機能部は、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材に対して改訂補助素材があることを検出した場合に、上記端末機能部に対して上記改訂補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その改訂補助素材と改訂指示を上記端末機能部に送出することを特徴とする請求項 25 記載の情報提供システム。

【請求項 29】 上記処理サーバ機能部は、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材に対して補充すべき補助素材があることを検出した場合に、上記端末機能部に対して補充補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その補充補助素材と補充指示を上記端末機能部に送出することを特徴とする請求項 25 記載の情報提供システム。

【請求項 30】 上記処理サーバ機能部は、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部に削除すべき補助素材があることを検出した場合に、上記端末機能部に対して削除すべき補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、削除指示を上記端末機能部に送出することを

特徴とする請求項 2 5 記載の情報提供システム。

【請求項 3 1】 上記処理サーバ機能部は、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部側で再生されたコンテンツの集計処理を行うことを特徴とする請求項 2 5 記載の情報提供システム。

【請求項 3 2】 上記処理サーバ機能部は、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部側で再生されたコンテンツの複製状態を確認する処理を行うことを特徴とする請求項 2 5 記載の情報提供システム。

【請求項 3 3】 上記処理サーバ機能部による端末機能部に対する補助素材の変更指示の内容を集計して、その集計結果に基づいて清算処理を行う清算処理手段をさらに備えることを特徴とする請求項 2 4 記載の情報提供システム。

【請求項 3 4】 連続ストリーミングを受信する機能と、
受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能と、
選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能と
を有することを特徴とする情報端末装置。

【請求項 3 5】 補助素材の変更指示を受信し、上記変更指示に対する条件及び許諾／拒否を返信する機能を有することを特徴する請求項 3 4 記載の情報端末装置。

【請求項 3 6】 補助素材の変更指示を受信し、上記補助素材の再生を開始する前に、上記変更指示を記録する機能を有することを請求項 3 4 記載の情報端末装置。

【請求項 3 7】 選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能を備える情報端末装置から上記整理情報と端末識別情報を受信する機能と、

受信した整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能装置で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材の変更の有無を検出する機能と、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を上記端末機能部に対して

行う機能と

を備えることを特徴とする情報サーバ装置。

【請求項 3 8】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材に対して改訂補助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して上記改訂補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その改訂補助素材と改訂指示を上記情報端末装置に送出することを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 3 9】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに対して補充すべき補助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して補充補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その補充補助素材と補充指示を上記情報端末装置に送出することを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 4 0】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置に削除すべき補助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して削除すべき補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、削除指示を上記情報端末装置に送出することを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 4 1】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で再生されたコンテンツの集計処理を行うことを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 4 2】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置側で再生されたコンテンツの複製状態を確認する処理を行うことを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 4 3】 情報端末装置に対する補助素材の変更指示の内容を集計し、その集計結果を清算情報として出力する機能をさらに備えることを特徴とする請求項 3 7 記載の情報サーバ装置。

【請求項 4 4】 予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータと

して連続ストリーミングを送出し、

上記連続ストリーミングを受信し、受信した番組本体データ及び補助素材を記録するとともに上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報を記録し、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能を有する情報端末装置に対して、

上記整理情報と端末識別情報に基づいて、選択された補助素材の変更の有無を検出し、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を行う

ことを特徴とする情報提供方法。

【請求項 4 5】 上記情報端末装置から上記補助素材の変更指示に対する条件及び許諾／拒否を返信させることを特徴とする請求項 4 4 記載の情報提供方法。

【請求項 4 6】 上記情報端末装置は、上記補助素材の変更指示を受信し、上記補助素材の再生を開始する前に、上記変更指示を記録することを特徴とする請求項 4 5 記載の情報提供方法。

【請求項 4 7】 上記情報端末装置は、上記処理サーバ機能部から受信して記録した上記変更指示にしたがってコンテンツデータを再編集することを特徴とする請求項 4 6 記載の情報提供方法。

【請求項 4 8】 上記情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに組み合わされた補助素材に対して改訂補助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して上記改訂補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その改訂補助素材と改訂指示を上記情報端末装置に送出すること要求することを特徴とする請求項 4 5 記載の情報提供方法。

【請求項 4 9】 上記情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに対して補充すべき補助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して補充補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、その補充補助素材と補充指示を上記情報端末装置に送出することを特徴とする請求項 4 4 記載の情報提供方法。

【請求項 5 0】 上記情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに対して削除すべき補

助素材があることを検出した場合に、上記情報端末装置に対して削除すべき補助素材があること通知し、受入れ承認を受信したら、削除指示を上記情報端末装置に送出することを特徴とする請求項 4 5 記載の情報提供方法。

【請求項 5 1】 上記情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で再生されたコンテンツの集計処理を行うことを特徴とする請求項 4 4 記載の情報提供方法。

【請求項 5 2】 情報端末装置から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置側で再生されたコンテンツの複製状態を確認する処理を行うことを特徴とする請求項 4 4 記載の情報提供方法。

【請求項 5 3】 上記補助素材の変更指示の内容を集計し、その集計結果に基づいて、清算処理を行うことを特徴とする請求項 4 4 記載の情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、予め編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータを提供する情報提供システム、情報端末装置、情報サーバ装置及び情報提供方法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

地上波による放送や衛星放送、CATVなどの放送システムでは、放送局側で番組内容にコマーシャル（CM）を挿入して送信している。すなわち、CMの導入により伝送コストやコンテンツに対するコストを視聴者に代わってCMのスポンサーが肩代わりすることにより、視聴者はリーズナブルなコストでサービスを受けることができるようになっている。

【0 0 0 3】

また、従来より、放送された番組を磁気テープを記録媒体としたビデオカセットレコーダ（以下、VCRという）などの記録再生装置により記録しておき、時間のあるときに記録媒体から所望の番組を再生することが広く行われている。

【0 0 0 4】

また、近年ビデオ、オーディオのデジタル符号化技術及び広帯域ネットワーク技術の進展により、これらを利用したアプリケーションの開発が盛んになっている。これらのアプリケーションの1つとして検討されているものに、V o D (V i d e o o n D e m a n d) に代表されるインタラクティブビデオサービスがある。V o Dは送信側のビデオサーバと受信側のセットトップボックスを回線で1対1につなぎ、上り回線を使用してセットトップボックスからビデオサーバ側に信号を送ることによりビデオサーバをV C Rのように受信側の要求するように自在に操ることのできるシステムである。例えば、インターネット等の情報通信ネットワークにおいて、ユーザが視聴番組の内容を端末から選択することができるオンデマンド番組のストリーミング送信が行われている。

【 0 0 0 5 】

オンデマンド番組のストリーミング送信すなわちオンデマンド放送を行う送信センタ側では、オンデマンド番組として、例えば、

- 1) クリスマスセールス対応のCMを挿入した正月年末用映画、
- 2) 新春セールス対応のCMを挿入した正月年末用映画、
- 3) 夜の時間帯に放送したいCMを挿入した正月年末用映画

などをそれぞれ全編個別に保管しておき、ユーザにより指定に応じて上記1)～3)の内容のオンデマンド番組を選択的に送出する。この場合、1)～3)の内容のオンデマンド番組には、価格設定やコスト分配が個別に規定される。

【 0 0 0 6 】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、一般家庭ユーザが使用するV C Rなど記録再生装置においては、録画した番組と再生する番組は同一のものである。すなわち、従来、番組と番組の間に挿入されたCMは恒常的なものである。

【 0 0 0 7 】

しかしながら、CMは一種の商品情報であるから、有効期間があり、また対象にする視聴者を選ぶはずである。

【 0 0 0 8 】

例えば、ある期間限定のバーゲンに関するCM告知は、その期間が経過してか

ら再生されても、告知という観点からは無意味なものとなってしまう。また、例えば視聴者が男性である場合、通常は女性用の化粧品などの宣伝の効果が薄いと考えられるが、従来、記録再生装置によって録画された放送番組は視聴者の性別に拘わらず画一的に再生されてしまう。

【 0 0 0 9 】

ところで、従来、オンデマンド放送においては、ユーザが番組そのものを複数から選択する機能はあったが、同一番組の異なる編成からの選択を視聴者に委ねるサービスは行われていない。

【 0 0 1 0 】

インターネット技術の進歩などにより、各視聴者の個別の好みに合わせた多種類のコンテンツ流通が盛んになるにしたがい、視聴者側はマス情報よりも、より自分に合ったカスタマイズされた情報の入手を期待する。個別にカスタマイズされた情報を編成し、複数蓄積すると多量の記憶容量が必要となる。また刻一刻と変化するユーザの志向に合わせて全体を編成し直すには多大な手間がかかる。

【 0 0 1 1 】

すなわち、従来のオンデマンド放送では、決まった組合せに対してひとつの価格とコスト分配が画一的に規定されるため、送出直前に組合せを変えた場合に幾らで売るか、どのようにコスト分配するかを規定するのが難しい。また、送信センタが用意しなければならない番組ライブラリの容量は相当大きくなり、特に、挿入部分のバリエーションを複数用意しようという場合には極めて大きな容量を準備しなければならない。また価格設定やコスト分配についても個々に計算しなければならない。

【 0 0 1 2 】

そこで、本発明の目的は、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することを可能にすることにある。

【 0 0 1 3 】

また、本発明の他の目的は、放送時には伝えきれない精度の高い情報をユーザに提供することができようにある。

【 0 0 1 4 】

また、本発明の他の目的は、プロフィールデータを一時的に他のプロフィールデータに置き換えることにより、他人の環境を即座に自分の環境に変更することができる。

【0015】

さらに、本発明の他の目的は、補助素材の差し替えに応じた清算処理を行い、CM枠の再販を可能にすることある。

【0016】

【課題を解決するための手段】

本発明に係る情報提供システムは、予め編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、上記送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロフィールデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築する編成制御機能を備えた端末機能部とからなることを特徴とする。

【0017】

また、本発明に係る情報端末装置は、送信サーバから送られてくる連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロフィールデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築する編成制御機能を備えたことを特徴とする。

【0018】

さらに、本発明に係る情報提供方法は、予め編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、上記連続ストリーミングを受信して、分割された各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロフィールデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を情報端末装置に構築させることを特徴とする。

【0019】

本発明に係る情報提供システムは、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、上記送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信し、再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出手機機能を備える端末機能部と、上記端末機能部から送出手機された整理情報を端末識別情報に基づいて、上記端末機能部で再生される番組本体データに組み合わされた補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に、その改訂補助素材を上記端末機能部に送出手機処理サーバ機能部とからなることを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

また、本発明に係る情報端末装置は、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして送られてくる連続ストリーミングを受信する機能と、受信した連続ストリーミングから再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出手機機能と、上記整理情報と端末識別情報に基づいて、上記補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に送られてくる上記改訂補助素材を受信する機能とを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

さらに、本発明に係る情報提供方法は、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、上記連続ストリーミングを受信し、再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出手機し、上記整理情報を端末識別情報に基づいて、上記補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に、その改訂補助素材を送出手機することを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

本発明に係る情報提供システムは、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ機能部と、上記

送信サーバ機能部から送られてくる連続ストリーミングを受信する機能と、受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能と、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能を備える端末機能部と、上記端末機能部から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記端末機能部で選択された番組本体データに組み合わせられた補助素材の変更の有無を検出し、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を上記端末機能部に対して行う処理サーバ機能部とからなることを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

また、本発明に係る情報端末装置は、連続ストリーミングを受信する機能と、受信した番組本体データ及び補助素材の記録機能と、上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報の記録機能と、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能とを有することを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

また、本発明に係る情報サーバ装置は、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能を備える情報端末装置から上記整理情報と端末識別情報を受信する機能と、受信した整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置で選択された番組本体データに組み合わせられた補助素材の変更の有無を検出する機能と、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を上記情報端末装置に対して行う機能とを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 5 】

さらに、本発明に係る情報提供方法は、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、上記連続ストリーミングを受信し、受信した番組本体データ及び補助素材を記録するとともに上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報を記録し、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出する機能を有す

る情報端末装置に対して、上記整理情報と端末識別情報に基づいて、選択された補助素材の変更の有無を検出し、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を行うことを特徴とする。

【 0 0 2 6 】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【 0 0 2 7 】

本発明は、例えば図 1 に示すような構成の情報提供システム 5 0 に適用される。この情報提供システム 5 0 は、放送用番組クリップと放送用 CM クリップの組合せからなるコンテンツデータを連続ストリーミングとして送出する放送局 1 と、上記放送局 1 から連続ストリーミングを受信する情報端末装置 2 と、上記情報端末装置 2 がインターネットなどのネットワークを介して接続される追加クリップサーバ装置 3 などにより構成されている。

【 0 0 2 8 】

この情報提供システム 5 0 において、上記放送局 1 には、コンテンツクリップ（番組）提供者 4 により予め編成された番組本体データが上記放送用番組クリップとして配布される。また、上記放送局 1 には、CM スポンサー 6 による依頼に基づいて広告代理店 7 からの CM 作成の発注に応じてコンテンツクリップ（CM）提供者 5 により作成された補助素材データ群が放送用 CM クリップとして配布される。

【 0 0 2 9 】

上記放送用番組クリップ及び放送用 CM クリップを構成する番組本体データ及び補助素材データにはそれぞれ属性が定義され、番組本体データ及び補助素材データにそれぞれ属性データが附属されている。

【 0 0 3 0 】

そして、上記放送局 1 は、上記予め編成された番組本体データからなる放送用番組クリップと上記補助素材群からなる放送用 CM クリップの組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータを連続ストリーミングとして送出する。

【 0 0 3 1 】

上記放送局 1 から送られてくる連続ストリーミングを受信する情報端末装置 2 は、上記放送局 1 から送られてくる連続ストリーミングを受信して半導体メモリやハードディスクなどのランダムアクセス再生が可能な記録媒体に保存する図 2 に示すような構成の記録再生装置 1 0 からなる。

【 0 0 3 2 】

すなわち、この記録再生装置 1 0 は、録画結果保存部 1 1、個人プロフィール保存部 1 2、ユーザ機器プロフィール保存部 1 3、適用プロフィール生成部 1 4、再編成検討部 1 5、ダウンロード機能部 1 6、最終構成部 1 7 やコンテンツ再生部 1 8 等からなる。また、この記録再生装置 1 0 は、出力装置 1 9 が接続されている。

【 0 0 3 3 】

上記録画結果保存部 1 1 は、録画本体保存部 1 1 A と録画属性保存部 1 1 B からなり、上記放送局 1 から送られてくる連続ストリーミングを受信することにより得られた放送用番組クリップ及び放送用 CM クリップを上記録画本体保存部 1 1 A に保存するとともに、上記録画本体保存部 1 1 A に保存した放送用番組クリップ及び放送用 CM クリップに附属する各属性データを録画属性保存部 1 1 B に保存する。

【 0 0 3 4 】

上記個人プロフィール保存部 1 2 には、視聴者の名前、年齢、性別、職業、趣味などのユーザのプロファイルデータを保存する。

【 0 0 3 5 】

上記ユーザ機器プロフィール保存部 1 3 には、記録再生装置 1 0 の設置住所、設置場所、時刻などのプロフィールデータを保存する。

【 0 0 3 6 】

上記適用プロフィール生成部 1 4 は、上記個人プロフィール保存部 1 2 に保存されているユーザのプロファイルデータと上記ユーザ機器プロフィール保存部 1 3 に保存されているユーザ機器のプロファイルデータを演算することにより、適用プロフィールデータを生成する。

【 0 0 3 7 】

上記再編成検討部 1 5 は、上記録画結果保存部 1 1 に録画されているコンテンツクリップすなわち放送用番組クリップ及び放送用 CM クリップの属性と上記適用プロファイル生成部 1 4 により生成された適用プロファイルデータの比較演算を行い、その演算結果に基づいて、コンテンツクリップの再生順を変更するとともに、不足しているコンテンツクリップすなわち追加すべきコンテンツクリップの種類を判別し、インターネットなどのネットワーク 2 0 を介して追加クリップサーバ装置 3 に追加すべきコンテンツクリップの種類を通知して、ダウンロード機能部 1 6 により追加クリップサーバ装置 3 から追加すべきコンテンツクリップをオンデマンドでダウンロードする。

【 0 0 3 8 】

上記最終構成部 1 7 は、上記ダウンロード機能部 1 6 によりダウンロードした追加コンテンツクリップを含めて再生順を再編成して、最終編成を構成する。

【 0 0 3 9 】

そして、上記コンテンツ再生部 1 8 は、上記最終構成部 1 7 により構成された最終編成に従って、上記録画結果保存部 1 1 及び上記ダウンロード機能部 1 6 から放送用番組クリップ、放送用 CM クリップ及び追加コンテンツクリップを読み出し、コンテンツデータに含まれていた音声・画像あるいはプログラムを再生して、スピーカ、モニター装置或いはデータ処理装置などからなる出力装置 1 9 に出力する。

【 0 0 4 0 】

すなわち、この記録再生装置 1 0 は、属性とプロファイルとの関係によって制御され、オンデマンドでの追加クリップの導入を許可／不許可する機能を有する。そして、許可の場合には、入替え対象のクリップが持つ属性とプロファイルの関係から指定されるカスタマイズされたコンテンツクリップ及びその属性をインターネットなどのネットワーク 2 0 経由で追加クリップサーバ装置 3 から取り込むことができるようになっている。また、この記録再生装置 1 0 は、一連のクリップ群の属性群に対してマクロな支配関係を記述できるスクリプトを持たせ、例えばクリップ A をクリップ B に変更するなら後に続くクリップ C は自動的に削除

するなどの指定を行うことができるようになっている。

【 0 0 4 1 】

ここで、上記追加クリップサーバ装置 3 には、上記コンテンツクリップ（番組）提供者 4 により追加番組本体データが上記追加番組クリップとして配布されるときとともに上記コンテンツクリップ（CM）提供者 5 により追加補助素材群が追加 CM クリップとして配布される。上記放送用番組クリップ及び放送用 CM クリップを構成する番組本体データ及び補助素材データにはそれぞれ属性が定義され、番組本体データ及び補助素材データにそれぞれ属性データが附属されている。

【 0 0 4 2 】

上記追加クリップサーバ装置 3 は、追加クリップ本体保存部 3 1 と追加クリップ属性保存部 3 2 からなる追加クリップ保存部 3 0 を備え、上記コンテンツクリップ（番組）提供者 4 及び上記コンテンツクリップ（CM）提供者 5 により配布された追加番組クリップ及び追加 CM クリップを上記追加クリップ本体保存部 3 1 に保存するとともに、上記追加クリップ本体保存部 3 1 に保存した追加番組クリップ及び追加 CM クリップに附属する各属性データを追加クリップ属性保存部 3 2 に保存している。そして、この追加クリップサーバ装置 3 は、上記情報端末装置 2 の記録再生装置 1 0 からインターネットなどのネットワーク 2 0 を介して追加すべきコンテンツクリップの種類が通知されると、追加コンテンツクリップ検索部 3 0 により上記追加クリップ保存部 3 1 に保存されている追加コンテンツクリップを探し出し、追加コンテンツクリップ伝送部 3 3 から上記インターネットなどのネットワーク 2 0 を介して上記情報端末装置 2 に追加コンテンツクリップを伝送する。

【 0 0 4 3 】

ここで、この情報提供システム 5 0 において、上記追加クリップサーバ装置 3 は、管理者機能を有し、上記情報端末装置 2 から上記最終編成に従った最終的な再生結果がネットワーク 2 0 経由で送られてくるようになっており、管理者機能により受け取った結果を集計し、入替え事実の把握を自動的に行って広告代理店 7 に通知することにより、CM などのスポンサ 6 群に対して清算処理を行う。

【 0 0 4 4 】

なお、上記ユーザ機器のプロファイルの実体を上記追加クリップサーバ装置 3 側で管理し、各ユーザ機器は割り当てられた ID 番号のみを管理者機能にネットワーク 2 0 経由で送ることで、属性とプロファイルに関わる演算を管理者機能側ですべて代行し、ユーザ機器すなわち情報端末装置 2 は、最終的な再生順のみを受信するようにしてもよい。この場合、上記 ID 番号あるいはプロファイルデータをカード型メモリなどのリムーバブルな記録媒体に入れて移動可能となすことにより、上記リムーバブルな記録媒体に入れた ID 番号あるいはプロファイルデータを他の情報端末装置 2 でも使用できる。上記 ID 番号あるいはプロファイルデータを入れたリムーバブルな記録媒体が装着される他の情報端末装置 2 では、既に別なプロファイルが設定されている場合、他人のプロファイルの入った記録媒体が装着されると、一時的に元のプロファイルとそれによって導入されたオンデマンドコンテンツや再生順などの情報は記憶領域の別の部分に待避し、上記記録媒体によって持ち込まれたプロファイルに基づいて再度再生順等を演算して定義するものとする。そして、上記他人のプロファイルの入った記録媒体が取り外されたときには、自動的に元の状況に復帰し、プロファイルも元のものが適用されるものとする。

【 0 0 4 5 】

このような構成の情報提供システム 5 0 では、例えば、以下に説明するような CM 入替えを行うことができる。

【 0 0 4 6 】

ここで、1 1 月 1 日～1 2 月 2 4 日の期間に行われる売出しを告知する CM を「CM 1 2 2 4」と呼ぶ。また、1 2 月 2 5 日～1 月 2 0 日の期間に行われるバーゲンを告知する CM を「CM 0 1 2 0」と呼ぶ。また、所得が 1 0 万ドル以上、対象年齢 3 0 歳以上の視聴者に流すための特別 CM を「CM 1 0 万」と呼ぶ。また、所得が 1 0 万ドル以下の世帯に視聴者に流すための CM を「CM 0 0 万」と呼ぶ。さらに、番組の実体の最初の部分を番組 P a r t 1、その次を番組 P a r t 2 と呼ぶ。

【 0 0 4 7 】

そして、12月20日のオリジナルの放送は、番組Part 1、CM1224、番組Part 2、CM00万本体、CM0120の順に行われたとする。

【0048】

「CM1224」には属性（有効期限：11月1日～12月24日、入替え促進）が与えられており、この属性データが放送用CMクリップ「CM1224」とともに放送されたとする。

【0049】

また、上記「CM0120」には属性（有効期限：12月25日～01月20日、入替え促進）が与えられており、この属性データが放送用CMクリップ「CM0120」とともに放送されたとする。

【0050】

また、上記「CM00万」には、属性（対象所得10ドル以下、対象年齢無制限、入替え促進、オンデマンドスワップ促進）が与えられており、この属性データが放送用CMクリップ「CM00万」とともに放送されたとする。

【0051】

さらに、「番組Part 1」及び「番組Part 2」には属性（nil）が与えられており、この属性データが放送用番組クリップ「番組Part 1」、「番組Part 2」とともに放送されたとする。

【0052】

上記12月20日のオリジナルの放送を受信した情報端末装置2では、放送用番組クリップ及び放送用CMクリップすなわち番組Part 1本体、CM1224本体、番組Part 2本体、CM100万本体、CM120本体等を上記記録再生装置10の録画本体保存部11Aに保存するとともに、上記録画本体保存部11Aに保存した放送用番組クリップ及び放送用CMクリップに附属する各属性データすなわち番組Part 1属性、CM1224属性、番組Part 2属性、CM100万属性、CM0120属性等を録画属性保存部11Bに保存する。

【0053】

ここで、上記記録再生装置10の個人プロフィール保存部12には、プロフィールAとして、例えば、

デフォルト地域：マンハッタン

使用者の名前　：A A A

年齢：4 2 歳

性別：男性

職業：エンジニア

所得：1 1 万ドル

趣味：音楽、映画

年齢情報伝送：可能

オンライン受信：可能

などのプロフィールデータが保存されているものとする。なお、上記個人プロフィール保存部 1 2 には、複数のプロフィールを保存することが許されている。

【0 0 5 4】

また、上記記録再生装置 1 0 のユーザ機器プロフィール保存部 1 3 には、プロフィール 1 として、例えば、

時刻：タイマからの逐次検出

設置住所：居間

設置場所：ニューヨーク州、ニューヨーク、・・・マジソン通り

などのユーザ機器のプロファイルデータが保存されているものとする。

【0 0 5 5】

そして、この情報端末装置 2 の記録再生装置 1 0 により上記 1 2 月 2 0 日のオリジナルの放送を録画した内容の再生操作を視聴者 A A A が例えば 1 2 月 2 6 日に行ったとする。

【0 0 5 6】

上記情報端末装置 2 の記録再生装置 1 0 は、再生操作が行われると、上記適用プロフィール生成部 1 4 において、上記個人プロフィール保存部 1 2 に保存されているプロフィール A のプロフィールデータと上記ユーザ機器プロフィール保存部 1 3 に保存されているプロフィール 1 のプロフィールデータの例えば和集合を演算することにより、適用プロフィールデータを生成し、上記再編成検討部 1 5 において、上記録画結果保存部 1 1 に録画されているコンテンツクリップすなわ

ち放送用番組クリップ及び放送用CMクリップの属性を上記適用プロファイル生成部14により生成された適用プロファイルデータと比較検討し、その結果に基づいて、コンテンツクリップの再生順を変更するとともに、不足しているコンテンツクリップすなわち追加すべきコンテンツクリップの種類を判別し、ダウンロード機能部16によりインターネットなどのネットワーク20を介して追加クリップサーバ装置3から追加すべきコンテンツクリップをオンデマンドでダウンロードする。

【0057】

この例では、2番目のクリップとして録画された「CM1224」は、その属性を適用プロファイルデータと比較検討した結果、期限切れと判断され、かつ、入替え促進なので、26日でも有効な「CM0120」が繰り上げられて配置される。

【0058】

また、この例では、適用プロファイルの所得が10万ドルを越え、所得情報伝送可能で、かつ、オンライン受信可能になっており、各クリップの属性のうち「CM00万」は入替え促進かつオンデマンドスワップ促進になっているので、番組Part1等を再生しながら、同時にネットワーク20経由で追加クリップサーバ装置3にアクセスして「CM00万」と入れ替える適当なクリップを検索し、その結果として「CM140万」をネットワーク20経由で上記追加クリップサーバ装置3からダウンロードする。

【0059】

そして、上記最終構成部17において、上記ダウンロード機能部16によりダウンロードした追加コンテンツクリップを含めて再生順を再編成して構成された最終編成に従って、コンテンツ再生部18により上記録画結果保存部11及び上記ダウンロード機能部16から放送用番組クリップ、放送用CMクリップ及び追加コンテンツクリップを読み出して再生する。

【0060】

上記コンテンツ再生部18では、番組Part1、CM0120、番組Part2、オンデマンドCM10万の順に再生される。

【 0 0 6 1 】

なお、上記コンテンツ再生部 1 8 では、このようにして入れ替えられたコンテンツを再生する場合、その旨を示す情報を出力装置 1 9 に出力することもできる。また、どのプロファイル情報に基づいてクリップが変更・選択されたのかを知ることができる。

【 0 0 6 2 】

また、この情報提供システム 5 0 において、上記情報端末装置 2 は上記最終編成に従った最終的な再生結果をネットワーク 2 0 経由で管理者機能を有する追加クリップサーバ装置 3 に送る。

【 0 0 6 3 】

そして、追加クリップサーバ装置 3 では、管理者機能により受け取った結果を集計し、入替え事実の把握を自動的に行って広告代理店 7 に通知する。これにより、広告代理店 7 やスポンサ 6 等は、入替え頻度などに基づいて必要な課金などの清算処理を行う。

【 0 0 6 4 】

この情報提供システム 5 0 では、管理者機能を有する追加クリップサーバ装置 3 により、上記情報端末装置 2 側で再生順が変更された結果を管理し、再販結果を自動集計して元の CM スポンサー 6 との間で清算処理を行うことができる。したがって、CM などの提供者は、一度自分が提供した CM が期限切れになっても、その枠を第 3 者に再販する機会が与えられ、損失を最小にすると定めることができる。また、この情報提供システム 5 0 では、管理者機能によりプロファイルデータを管理することで、ユーザ機器の買換えにも対応することができる。さらに、ユーザ全体のプロファイルデータを上記管理者機能により管理することで、実際の放送前にシミュレーションができ、CM 販売枠の価格再設定などを自動的に行うことも可能となる。

【 0 0 6 5 】

また、このような構成の情報提供システム 5 0 では、情報端末装置 2 側で各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロファイルデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな

編成を構築することができるので、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することができ、再生時に視聴者の希望に沿った内容のクリップに差し替えたり、その瞬間に視聴者にアピールしたい内容のクリップに差し替えて再生することができる。また、情報端末装置2側で上記属性データとプロフィールデータの演算結果に基づいて、追加クリップサーバ装置3に対して、オンデマンドで追加コンテンツデータを要求し、上記追加コンテンツデータを取り込むことができるので、再生時刻やユーザの生活スタイルなどに合わせてカスタマイズした情報を取り込むことができる。これにより、放送時には伝えきれない精度の高い情報をユーザに提供することができ、しかも、ユーザは、通常の放送番組を見る場合と差異がなく、違和感なく番組を楽しむことができる。

【0066】

すなわち、この情報提供システム50では、例えば、タイマーカレンダー情報をプロフィールに反映させ、期限切れのCMを差し替えることができる。また、住んでいる地域情報をプロフィールに反映させ、全国版CMを地方版CMに差し替えることができる。また、収入情報をプロフィールに反映させ、高額商品のCMを控える（増やす）ようにCMを差し替えることができる。また、タイマーカレンダー情報をプロフィールに反映させ、桜前線を追いかけた結果から案内する地域を差し替える花見旅行番組や、例えば、3月には補助素材部分が九州の案内だったが4月には東北の案内に指し変わるような旅行案内番組を送出することができる。この場合、旅行代理店の受付電話番号やバスの乗り場などは番組本体部分にあって共通に使用する。また、旅行予定としている地域名をプロフィールに反映させ、CMを地方版観光案内CMに差し替えることができる。この場合、趣味や興味のある土地としてプロフィールに入力がある場合にそれと属性をマッチングさせることになる。また、所得状況や年収をプロフィールに反映させ、確定申告の仕方というガイド番組で、年収の違う人用の教材入替え、不動産所得があった人用の教材入替え、退職金収益のあった人用の教材入替えを行うことができる。また、役職タイトルをプロフィールに反映させ、就業規則の共通部分は共通にし、一般社員用と管理者用の部分教材を入れ替えてある番組を送出することができる。また、購入した株式や投資信託の情報をプロフィールに反映させ、注目

株式の情報（補助素材）が先に見られるように挿入、再編成された株式情報番組を送出することができる。また、ひいきの野球チームの情報をプロフィールに反映させ、ひいきチームの情報（補助素材）がメインに据えられるように挿入されたスポーツ情報番組を送出することができる。また、子供の誕生日を入力しておいて、プロフィールに反映させ教育番組中に、年齢に応じた補習教材を挿入する教育番組を送出することができる。また、よく見る歌番組の傾向を自動解析しプロフィールに反映させ好きなジャンルの曲がたくさん組み合わせられるようなBGM番組を送出することができる。さらに、よく乗るエアラインの傾向を自動解析し、プロフィールに反映させ、そのエアラインの順番でタイムテーブルがスクロールするような旅程計画のためのタイムテーブルを表示する情報（番組）を送出することができる。さらに、この情報提供システム50では、プロフィールに入れるデータを自動更新したり、自動解析したりダイナミックなものにすることにより各種応用が可能である。

【0067】

また、上記情報端末装置2は、プロフィールデータを入れたリムーバブルな記録媒体を装着することにより、他人の環境を即座に自分の環境に変更することができる。そして、上記プロフィールデータを一時的に他のプロフィールデータに置き換え可能な記憶機能を備えることにより、上記他人のプロファイルの入った記録媒体が取り外されたときには、自動的に元の状況に復帰することができる。

【0068】

上述の情報提供システム50では、情報端末装置2側で各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロファイルデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築するようにしたが、例えば、図3に示すような構成とすることにより、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更可能な情報提供システム100を構築することができる。

【0069】

この図3に示す情報提供システム100は、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群

によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出する送信サーバ 1 1 0 と、上記送信サーバ 1 1 0 から連続ストリーミングを受信する情報端末装置 1 2 0 と、上記情報端末装置 1 2 0 がインターネットなどのネットワークを介して接続される処理サーバ 1 3 0 などにより構成されている。

【 0 0 7 0 】

この情報提供システム 1 0 0 において、上記送信サーバ 1 1 0 は、番組本体データと補助素材群の組合せからなるコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）を蓄積したコンテンツデータ蓄積装置 1 1 1 と、このコンテンツデータ蓄積装置 1 1 1 から読み出されるコンテンツデータに付与する整理情報を生成する整理情報付与装置 1 1 2 と、上記コンテンツデータ蓄積装置 1 1 1 から読み出されたコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）に上記整理情報付与装置 1 1 2 により与えられる整理情報を附属させ、上記整理情報を附属させたコンテンツデータを上記コンテンツデータ送出装置 1 1 3 から情報端末装置 1 2 0 に送出するコンテンツデータ送出装置 1 1 3 からなる。

【 0 0 7 1 】

上記送信サーバ 1 1 0 において、上記コンテンツデータ蓄積装置 1 1 1 から読み出されるコンテンツデータには、上記コンテンツデータ送出装置 1 1 3 に入力される前に番組整理番号が付与される。

【 0 0 7 2 】

すなわち、上記整理情報付与装置 1 1 2 では、例えば図 4 に示すように、番組本体と補助素材からなる各コンテンツデータ A, B, C がある場合、番組内容管理装置 1 1 2 A により各コンテンツデータ A, B, C が過去に登録された内容と同じか否かを判別し、新規内容のコンテンツデータここではコンテンツデータ A, C に対して新番号の割当て装置 1 1 2 B により新規の番組整理番号 A, C を生成して割り当て、また、過去に同一の内容のコンテンツデータが登録されていたコンテンツデータここではコンテンツデータ B に対して旧番号の割当て装置 1 1 2 C により既存の番組整理番号 B を再割当てする。

【 0 0 7 3 】

そして、上記整理情報付与装置 1 1 2 では、このようにして割り当てられた番

組整理番号は、図5に示すように、返信アドレス送出装置112Dにより与えられる当該処理サーバ130のアドレス（返信アドレス）を合わされて、整理情報とされる。

【0074】

ここで、各コンテンツデータA，B，Cの整理情報A，B，Cの生成の手順を図5中にS1～S9にて示してあるように、整理情報は、整理情報生成装置12Eにより、送り出し直前のコンテンツデータ毎に生成される。そして、生成された整理情報は、図4に示したコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）と合わされて、図6に示すように上記送信サーバ110からユーザの情報端末装置120に送られる。なお、上記送信サーバ110は、整理情報を附属したコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）を、マルチキャスト又は放送のように一度に多数の同一信号として送出しても良いし、オンデマンドで個々に個別の信号（コンテンツ）として別々に送出しても良い。

【0075】

この情報提供システム100において、上記情報端末装置120は、上記送信サーバ110から連続ストリーミングを受信して半導体メモリやハードディスクなどのランダムアクセス再生が可能な記録媒体に保存する記録再生装置121からなる。この記録再生装置121は、上記送信サーバ110から送られてくる連続ストリーミングを受信することにより得られたコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）と番組整理番号のペア群を蓄積しておき、再生操作時に、再生するコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）に対応する番組整理番号を当該記録再生装置121を示す記録再生機ID情報とともにインターネットなどのネットワークを介して上記処理サーバ130に送る。

【0076】

上記記録再生装置121では、図7に示すように、上記送信サーバ110から送られてくる連続ストリーミングを受信することにより得られたコンテンツデータ（番組本体＋補助素材）と整理情報を第1の分離装置121Aにより分離し、さらに、この第1の分離装置121Aにより分離された整理情報に含まれている番組整理番号と返信アドレスを第2の分離装置121Bにより分離して、上記コ

ンテンツデータ（番組本体＋補助素材）と番組整理番号と返信アドレスをコンテンツ記録装置 1 2 1 C、番組整理番号記録装置 1 2 1 D 及び返信アドレス記録装置 1 2 1 E に記録する。上記コンテンツデータ（番組本体＋補助素材）と番組整理番号と返信アドレスの互いの関係を維持する情報は、上記番組整理番号記録装置において共有する。

【 0 0 7 7 】

なお、返信アドレスを毎回は送らずに、記録再生装置 1 2 1 は自分で同調しているチャンネル番号などを読み出し、そのチャンネル番号などに固定された割り振られた決まった返信アドレスにいつも返信するという手段を採用することもできる。この場合でも、チャンネル番号など自己内部に持つ返信アドレスを求めるためのキーに対して、一度は（初期値として）返信アドレスの登録が必要である。この登録のためは、例えば、別途送信サーバから登録用の整理情報のサブセット（内容は返信アドレスのみ）を送信すればよい。

【 0 0 7 8 】

さらに、上記記録再生装置 1 2 1 は、図 8 に示すように、コンテンツ記録装置 1 2 1 C に蓄積されているコンテンツデータからユーザがコンテンツのタイトルリストなどを用いて所望のコンテンツデータの選択する番組選択機能 1 2 1 F を備え、この番組選択機能 1 2 1 F によりコンテンツデータを選択し（S 1 1）、図示しない再生ボタンが押されてコンテンツデータの再生開始が指示されることによって（S 1 2）、コンテンツ記録装置 1 2 1 C から読み出されたコンテンツデータのデコーダによるデコードを開始して（S 1 3）、上記コンテンツデータに含まれていた音声・画像あるいはプログラムを再生する。

【 0 0 7 9 】

また、上記記録再生装置 1 2 1 は、上記コンテンツデータの再生開始が指示されると、上記コンテンツ記録装置 1 2 1 C から再生するコンテンツデータを読み出すとともに（S 1 4）、ID 情報保管部 1 2 1 G から当該記録再生装置 1 2 1 を示す記録再生機 ID 情報を読み出し（S 1 5）、さらに、上記返信アドレス記録装置 1 2 1 F から返信アドレスを読み出して（S 1 6）、この返信アドレスに基づいて通信制御機能 1 2 1 H により返信先アドレスに回線接続を行い（S 1 7

）、上記番組整理番号記録装置 1 2 1 D から読み出した番組整理番号と上記 I D 情報保管部 1 2 1 G から読み出した記録再生機 I D 情報をインターネットなどのネットワークを介して上記処理サーバ 1 3 0 に送る返信先アドレスへの送信処理をデータ通信機能 1 2 1 I により行う（S 1 8）。

【 0 0 8 0 】

この情報提供システム 1 0 0 において、上記処理サーバ 1 3 0 は、図 3 に示すように、上記記録再生装置 1 2 1 から受信した整理情報と記録再生機 I D 情報に基づいて改訂補助素材の確認処理を行う改訂補助素材確認処理装置 1 3 1 と、この改訂補助素材確認処理装置 1 3 1 による変更指示に従って改訂補助素材を上記記録再生装置 1 2 1 に送出する改訂補助素材送出装置 1 3 2 と、オプションの演算処理装置 1 3 3 とからなる。

【 0 0 8 1 】

上記処理サーバ 1 3 0 の改訂補助素材確認処理装置 1 3 1 では、図 9 に示すように、上記記録再生装置 1 2 1 から返信されてくる番組整理番号と記録再生機 I D 情報を受信し、分離関連付け機能 1 3 1 A により、上記番組整理番号と記録再生機 I D 情報を分離し、関連付けして番組整理番号記録装置 1 3 1 B 及び記録再生機 I D 情報記録装置 1 3 1 C に記録して、番組整理番号と記録再生機 I D 情報に基づいて改訂補助素材の確認処理を行う。すなわち、上記改訂補助素材確認処理装置 1 3 1 は、上記視聴者の名前、年齢、性別、職業、趣味などのユーザのプロファイルデータや、ユーザが使用している情報端末装置 1 2 0 の記録再生装置 1 2 1 の設置住所、設置場所、時刻などのプロファイルデータを管理しており、上記番組整理番号と記録再生機 I D 情報に基づいて改訂補助素材の確認処理を行う。

【 0 0 8 2 】

また、上記処理サーバ 1 3 0 の改訂補助素材送出装置 1 3 2 は、上記改訂補助素材確認処理装置 1 3 1 による変更指示に従って改訂補助素材を上記記録再生装置 1 2 1 に送出するとともに、再生順が変更された結果を管理し、その結果を清算機能部 1 5 0 に通知する。これにより、清算機能部 1 5 0 では、ユーザすなわち情報端末装置 1 2 0 の使用者や、番組提供者との間で清算処理を行う。

【0083】

なお、上記処理サーバ130に備えられたオプションの演算処理装置133は、上記改訂補助素材確認処理装置132により管理されているプロファイルデータとを上記改訂補助素材送出装置132により与えられる改訂補助素材の属性とを比較演算することにより、新たな編成を構築してその再生順序を送信する上記記録再生装置121に送出することができる。

【0084】

そして、この処理サーバ130では、図10に示すような仕組みによりネットワーク経由で補助素材の変更指示と改訂補助素材を記録再生装置121に送出する。

【0085】

ここで、図10において、T1、T2、TB及びTAは、初回送り出し用コンテンツの管理TBと送り出しTAの手順を示している。

【0086】

すなわち、初回番組作成を行うオーサリング機構141により初回送り出し用コンテンツデータ（番組本体＋補助素材）が供給されると（T1）、この初回送り出し用コンテンツデータは、上述の整理情報付与装置112により番組整理番号が割り付けられ、この番組整理番号とともにコンテンツデータ記憶装置111に蓄積されて管理される（TB）。また、上記番組整理番号が割り付けられた初回送り出し用コンテンツデータは、送出番組としてネットワーク経由で各情報端末装置120に送信される（TA）。

【0087】

また、図10において、T3及びT4は、初回送り出し以後、改訂・補充・削除があった場合の手順を示している。

【0088】

すなわち、更新時の改訂・補充・削除用番組作成を行うオーサリング機構142から改訂補助素材が供給されると（T3）、この改訂補助素材は、上記整理情報付与装置112により番組整理番号が割り付けられ、番組整理番号とともに上記コンテンツデータ記憶装置111に蓄積されて管理されることにより、新番組

整理番号とそこに含まれる番組整理番号及び旧番組整理番号との関係を示す情報を与える (T4)。

【0089】

ここでは、上記初回番組作成を行うオーサリング機構141により初回送り出し用コンテンツデータ (番組本体+補助素材) として、例えば図11に示すような番組編成 (番組整理番号12B9911032100) の番組が編成されたとする。この番組のコンテンツデータは、上記送信サーバ110からネットワーク経由で送信され (TA)、情報端末装置120の記録再生装置121に記録される。また、上記番組のコンテンツデータは、処理サーバ中のアーカイブシステムに登録され、その後の更新操作などを受ける (TB)。

【0090】

なお、上記番組 (番組整理番号12B9911032100) の整理番号構成は、12B part 1, SM501, 12B part 2, SM502, 12B part 3, SM503, 12B part 4, SM504, SM505・・・のように記述されるものとする。

【0091】

そして、上記番組整理番号12B9911032100が情報端末装置120の記録再生装置121に記録されてはいるが、サーバ側では既に更新を受け付けて本来の新しい番組編成が図12に示すようになっていると仮定する。

【0092】

すなわち、更新編成は、

- 1) 場所移動 (SM501, SM502は入れ替わり)
- 2) 改訂 (SM503をSM503Rに差し替え)
- 3) 削除 (SM504は削除)

となる。

【0093】

この場合の整理番号編成は、12B part 1, SM502, 12B part 2, SM501, 12B part 3, SM503R, 12B part 4, SM505・・・のように記述される。この編成には新番組整理番号12B99110

32100REが割り振られているとする。

【0094】

また、上記コンテンツデータ記憶装置111には、図13に示すような内容の（１）受信記録データベース、（２）改訂対照表データベース、（３）番組編成表データベース、（４）番組本体・補助素材実体データからなるデータベースが構築されているものとする。

【0095】

そして、図10において、T5以降は、情報端末装置120からネットワーク経由で番組整理番号と記録再生機ID情報が処理サーバに送られてきた場合の手順を示している。

【0096】

すなわち、処理サーバ130では、情報端末装置120から送られてきた番組整理番号と記録再生機ID情報を受信機能130Aにより受信すると（T5）、受信した番組整理番号と記録再生機ID情報を分離し、記録再生機ID情報を上記コンテンツデータ記憶装置111に書き込み、上記記録再生機ID情報で特定される記録再生装置121からの番組整理番号による番組編成の問い合わせを番組編成管理装置130Bに対して行う。

【0097】

上記番組編成管理装置130Bは、上記コンテンツデータ記憶装置111から新番組整理番号とそこに含まれる整理番号及び旧番整理番号との関係を示す情報を得て、改訂による編成の更新管理を行う機能を有するもので、上記番組整理番号が改訂を受けている場合、対応する新しい番組整理番号を確認機構130Cに与える。

【0098】

上記確認機構130Cは、上記番組編成管理装置130Bにより与えられた新しい番組整理番号から差し替えや追加／削除情報を入手して、その指示と差し替え追加分の改訂補助素材の送付準備を行うために、上記組整理番号の番組編成に改訂・補充・削除を上記記録再生装置に知らせ、改訂・補充・削除の受入れ確認を行う（T6）。

【 0 0 9 9 】

上記番組編成管理装置 1 3 0 B では、(2) 改訂対照表データベースを参照することにより、情報端末装置 1 2 0 側の記録再生装置 1 2 1 が再生しようとしている番組に改訂があるか否かを検出することができる。そして、改訂されていることを検出した場合には、(3) 番組編成表データベースを参照することにより、新旧の番組内容を確認し、差分を調査して、図 1 4 に示すように、SM 5 0 1 及び SM 5 0 2 の移動、SM 5 0 3 の削除及び SM 5 0 3 R の挿入、SM 5 0 4 の削除及び SM 5 0 5 の移動を各 CUE 位置 1 ～ 5 で実行させる「追加すべき補助素材、入替えの指示、削除の指示」を作成する。

【 0 1 0 0 】

この例では、図 1 0 の (T 6) において上記確認機構 1 3 0 C により情報端末装置 1 2 0 側の記録再生装置 1 2 1 に伝送される「改訂・補充・削除の指示」は、例えば図 1 5 のようになる。

【 0 1 0 1 】

そして、上記記録再生装置 1 2 1 からの応答が Y E S すなわち受入れ信号が返された場合には、改訂・補充・削除の指示と当該改訂補助素材の送付準備を行い (T 7) 、上記コンテンツデータ記憶装置 1 1 1 から改訂補助素材を読み出して、ネットワーク経由で更新指示と改訂補助素材を上記記録再生装置 1 2 1 に送信する (T 8) 。

【 0 1 0 2 】

なお、上記情報端末装置 1 2 0 側の記録再生装置 1 2 1 は改訂・補充・削除の指示を拒否する権利を持っており、上記記録再生装置 1 2 1 からの応答が N O すなわち受入れ拒否信号が返された場合には処理を終了する。

【 0 1 0 3 】

また、上記記録再生装置 1 2 1 では、図 1 6 に示すような仕組みにより上記改訂・補充・削除の指示と改訂補助素材を受け取る。

【 0 1 0 4 】

すなわち、上記記録再生装置 1 2 1 では、ユーザの操作操作に応じて上記データ通信機能 1 2 1 I により上記処理サーバ 1 3 0 に番組整理番号と記録再生機 I

D情報を返信することにより（P0）、上記処理サーバ130から改訂・補充・削除の指示と改訂補助素材が送信されると（P1）、受信分離機能121Aにより改訂・補充・削除の指示と改訂補助素材を分離して、改訂補助素材はコンテンツデータ記録装置121Cに記録し（P2）、改訂・補充・削除の指示を番組整理番号記録装置121Dに記録して、番組編成に反映させる送出リストを書き換える（P3）。そして、このようにして書き換えられた送出リストに従って、番組再生制御手段121Kにより上記コンテンツデータ記録装置121Cからコンテンツデータを読み出して再生する（P4）。

【0105】

このような構成の情報提供システム100では、上記処理サーバ130と情報端末装置120側の記録再生装置121との連繫により、CMなどの補助素材の差し替えや削除を簡単に行うことができる。

【0106】

すなわち、上記処理サーバ130側では、例えば、受け取った番組整理番号から、所定の記録再生装置内には補助素材の不足部分や余剰部分があることを発見することができる。したがって、所定の記録再生装置の補助素材の改訂や追加／削除の指示を上記処理サーバ130側で作成し、不足している補助素材は適宜送り届けることができる。このように、処理サーバ130側から必要な新たな補助素材を送信し、再生直前までに差し替えを完了することができるので、情報提供システム10では、サービスの種類を大幅に増加することができ、例えば、明日の天気予報が組み込まれた傘屋のCM、特売品が入れ替わるスーパーのCM、桜前線の日替わり花見案内などの各種サービスを行うことができる。また、タイマーカレンダー情報をプロフィールに反映させ、期限切れのCMを差し替えることができる。また、住んでいる地域情報をプロフィールに反映させ、全国版CMを地方版CMに差し替えることができる。また、収入情報をプロフィールに反映させ、高額商品のCMを控える（増やす）ようにCMを差し替えることができる。また、タイマーカレンダー情報をプロフィールに反映させ、桜前線を追いかけた結果から案内する地域を差し替える花見旅行番組や、例えば、3月には補助素材部分が九州の案内だったが4月には東北の案内に指し変わるような旅行案内番組

を送出することができる。この場合、旅行代理店の受付電話番号やバスの乗り場などは番組本体部分にあって共通に使用する。また、旅行予定としている地域名をプロフィールに反映させ、CMを地方版観光案内CMに差し替えることができる。この場合、趣味や興味のある土地としてプロフィールに入力がある場合にそれと属性をマッチングさせることになる。また、所得状況や年収をプロフィールに反映させ、確定申告の仕方というガイド番組で、年収の違う人用の教材入替え、不動産所得があった人用の教材入替え、退職金収益のあった人用の教材入替えを行うことができる。また、役職タイトルをプロフィールに反映させ、就業規則の共通部分は共通にし、一般社員用と管理者用の部分教材を入れ替えてある番組を送出することができる。また、購入した株式や投資信託の情報をプロフィールに反映させ、注目株式の情報（補助素材）が先に見られるように挿入、再編成された株式情報番組を送出することができる。また、ひいきの野球チームの情報をプロフィールに反映させ、ひいきチームの情報（補助素材）がメインに据えられるように挿入されたスポーツ情報番組を送出することができる。また、子供の誕生日を入力しておいて、プロフィールに反映させ教育番組中に、年齢に応じた補習教材を挿入する教育番組を送出することができる。また、よく見る歌番組の傾向を自動解析しプロフィールに反映させ好きなジャンルの曲がたくさん組み合わせられるようなBGM番組を送出することができる。さらに、よく乗るエアラインの傾向を自動解析し、プロフィールに反映させ、そのエアラインの順番でタイムテーブルがスクロールするような旅程計画のためのタイムテーブルを表示する情報（番組）を送出することができる。さらに、この情報提供システムでは、プロフィールに入れるデータを自動更新したり、自動解析したりダイナミックなものにすることにより各種応用が可能である。

【0107】

また、個々の番組や補助素材に属性情報を持たせなくても、処理サーバ側が属性情報を持っていれば、番組整理番号から属性を探し出すことができ、必要であれば、記録再生装置にその時々で属性を渡したり、処理サーバの指示で属性を書き換えることで、属性を途中で一斉変更することが可能となる。

【0108】

さらに、情報提供システム 1 0 0 では、上記処理サーバ 1 3 0 側に、ユーザ側のプロファイルとコンテンツの属性との演算処理機能を備えることができ、これにより、記録再生装置のコストダウンやバージョンアップを簡単に行うことができる。また、上記処理サーバ 1 3 0 側では、上記情報端末装置 1 2 0 から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置 1 2 0 で再生されたコンテンツの集計処理を行い、例えば視聴率を求めることもできる。また、上記処理サーバ 1 3 0 側では、上記情報端末装置 1 2 0 から送出された整理情報と端末識別情報に基づいて、上記情報端末装置 1 2 0 側で再生されたコンテンツの複製状態を確認する処理を行うことも可能である。

【 0 1 0 9 】

なお、情報提供システム 1 1 0 では、情報端末装置 1 2 0 側の記録再生装置 1 2 1 で再生操作が行われたときに、番組整理番号と記録再生機 I D を処理サーバ 1 3 0 側に渡すようにしたが、上記処理サーバ 1 3 0 が番組整理番号と記録再生機 I D を受け取る契機は、

- 1) 記録再生装置の再生操作が行われたときに
- 2) 記録再生装置の電源が入れられたときに
- 3) その他の記録再生装置の操作を行った時に暗黙のうちに
- 4) タイマーなどによって定期的に
- 5) 処理サーバによる呼出しを受けたときに
- 6) ユーザの明示的な操作により、

等の各種場合とすることができる。

【 0 1 1 0 】

また、記録再生装置に記録されている複数番組のうち、どの番組の整理番号を送るかの選択には、次のようなケースがある。

【 0 1 1 1 】

- A) 上記 1) のように、サーバに番組整理番号を送るべき対象とする番組が一つ、に絞れるケース。

【 0 1 1 2 】

- B) 上記 6) のように、サーバに番組整理番号を送るべき対象とする番組複

数が明示的に、絞れるケース。

【0 1 1 3】

C) 上記 2) などのように、記録再生装置内に記録されているすべての番組の番組整理番号をサーバに送るケース。

【0 1 1 4】

ここで、処理サーバが番組整理番号と記録再生機 I D を受け取る契機 6 通りと、どの番組の整理番号を送るかの選択 3 通りは適宜組み合わせ使用することができる。

【0 1 1 5】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、各番組本体データ及び各補助素材に附属する各属性データとユーザ及びユーザ機器のプロファイルデータの演算により、コンテンツデータの順番を入れ替えた新たな編成を構築することができるので、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することができ、再生時に視聴者の希望に沿った内容のクリップに差し替えたり、その瞬間に視聴者にアピールしたい内容のクリップに差し替えて再生することができる。

【0 1 1 6】

また、本発明によれば、上記属性データとプロファイルデータの演算結果に基づいて、オンデマンドで追加コンテンツデータを要求し、上記追加コンテンツデータを取り込むことができるので、再生時刻やユーザの生活スタイルなどに合わせてカスタマイズした情報を取り込むことができる。これにより、放送時には伝えきれない精度の高い情報をユーザに提供することができ、しかも、ユーザは、通常の放送番組を見る場合と差異がなく、違和感なく番組を楽しむことができる。

【0 1 1 7】

また、本発明によれば、上記プロファイルデータを一時的に他のプロファイルデータに置き換え可能な記憶機能を備えることにより、他人の環境を即座に自分の環境に変更することができる。

【0 1 1 8】

また、本発明によれば、管理者機能により上記再生順が変更された結果を管理し、再販結果を自動集計して元のCMスポンサとの間で清算処理を行うことができる。したがって、CMなどの提供者は、一度自分が提供したCMが期限切れになっても、その枠を第3者に再販する機会が与えられ、損失を最小とどめることができる。また、この情報提供システムでは、管理者機能によりプロファイルデータを管理することで、ユーザ機器の買換えにも対応することができる。さらに、ユーザ全体のプロファイルデータを上記管理者機能により管理することで、実際の放送前にシミュレーションができ、CM販売枠の価格再設定などを自動的に行うことも可能となる。

【0119】

また、本発明によれば、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、上記連続ストリーミングを受信し、再生する番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出し、上記整理情報を端末識別情報に基づいて、上記補助素材に対応する改訂補助素材がある場合に、その改訂補助素材を送出するので、CMなどの補助素材の差し替えや削除を簡単に行うことができる。すなわち、サーバ側で、受け取った整理情報を端末識別情報に基づいて、情報端末装置に対して、補助素材の改訂や追加／削除の指示を作成し、不足している補助素材は適宜送り届けることができる。したがって、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することが可能となる。また、放送時には伝えきれない精度の高い情報をユーザに提供することができる。

【0120】

さらに、本発明によれば、予め整理情報が付加されて編成された番組本体データと補助素材群の組合せからなるマルチメディアコンテンツ群によるコンテンツデータとして連続ストリーミングを送出し、上記連続ストリーミングを受信し、受信した番組本体データ及び補助素材を記録するとともに上記番組本体データ及び補助素材に附属された整理情報を記録し、選択した番組本体データ及び補助素材に附属する整理情報を端末識別情報とともに送出手機能の有する情報端末装

置に対して、上記整理情報と端末識別情報に基づいて、選択された補助素材の変更の有無を検出し、変更された補助素材がある場合に上記補助素材の変更指示を行うことにより、CMなどの補助素材の差し替えや削除を簡単に行うことができる。すなわち、サーバ側で、受け取った整理情報を端末識別情報に基づいて、情報端末装置に対して、補助素材の改訂や追加／削除の指示を作成し、不足している補助素材は適宜送り届けることができる。したがって、放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することができる。また、放送時には伝えきれない精度の高い情報をユーザに提供することができる。さらに、補助素材の差し替えに応じた清算処理を行い、CM枠の再販を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る情報提供システムの構成を示すブロック図である。

【図 2】

上記情報提供システムにおける情報端末装置を構成する記録再生装置の要部機能構成を示すブロック図である。

【図 3】

本発明に係る情報提供システムの他の構成を示すブロック図である。

【図 4】

上記情報提供システムの送信サーバにおける整理情報付与装置によるコンテンツデータへの番組整理番号の割当てを示す図である。

【図 5】

上記整理情報付与装置による整理情報の付与の仕方を示す図である。

【図 6】

上記情報提供システムにおけるコンテンツデータ及び整理情報の送り方を示す図である。

【図 7】

上記情報提供システムにおける情報端末装置の受信時の記録再生装置の動作を模式的に示す図である。

【図 8】

上記情報端末装置における番組整理番号送り出し時の記録再生装置の動作を模式的に示す図である。

【図 9】

上記情報提供システムにおける番組整理番号受信時の処理サーバの動作を模式的に示す図である。

【図 1 0】

上記情報提供システムにおいて、ネットワーク経由で補助素材の変更指示と改訂補助素材を処理サーバから記録再生装置に送出する仕組みを模式的に示す図である。

【図 1 1】

上記情報提供システムにおいて、初回番組作成を行うオーサリング機構により編成された初回送り出し用コンテンツデータの番組編成例を模式的に示す図である。

【図 1 2】

上記情報提供システムにおいて、サーバ側で更新を受け付けた場合の本来の新しい番組編成例を模式的に示す図である。

【図 1 3】

上記情報提供システムにおいて、送信サーバに構築されたコンテンツデータのデータベースの内容を模式的に示す図である。

【図 1 4】

改訂された番組整理番号に対応する番組編成の変更内容を模式的に示す図である。

【図 1 5】

上記処理サーバから記録再生装置に伝送される「改訂・補充・削除の指示」の内容を模式的に示す図である。

【図 1 6】

上記記録再生装置で改訂・補充・削除の指示と改訂補助素材を受け取る仕組みを模式的に示す図である。

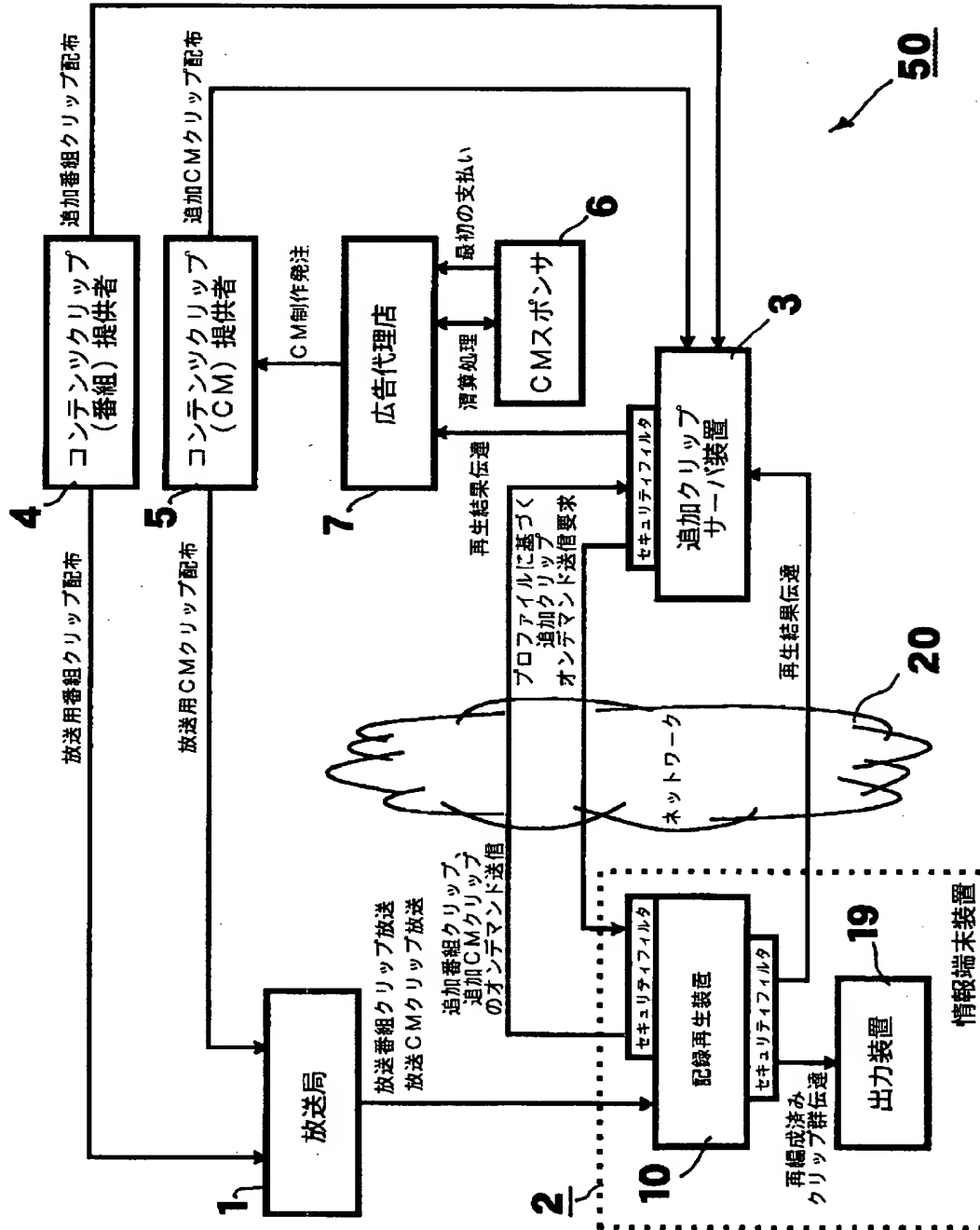
【符号の説明】

1 放送局、2 情報端末装置、3 追加クリップサーバ装置、4 コンテンツクリップ（番組）提供者、5 コンテンツクリップ（番組）提供者、6 CMスポンサ、7 広告代理店、10 記録再生装置、11 録画結果保存部、11A 録画本体保存部、11B 録画属性保存部、12 個人プロフィール保存部、13 ユーザ機器プロフィール保存部、14 適用プロフィール生成部、15 再編成検討部、16 ダウンロード機能部、17 最終構成部、18 コンテンツ再生部、19 出力装置、50, 100 情報提供システム、110 送信サーバ、111 コンテンツデータ蓄積装置、112 整理情報付与装置、113 コンテンツデータ送出装置、120 情報端末装置、121 記録再生装置、130 処理サーバ、131 改訂補助素材確認処理装置、132 改訂補助素材送出装置、150 清算機能部

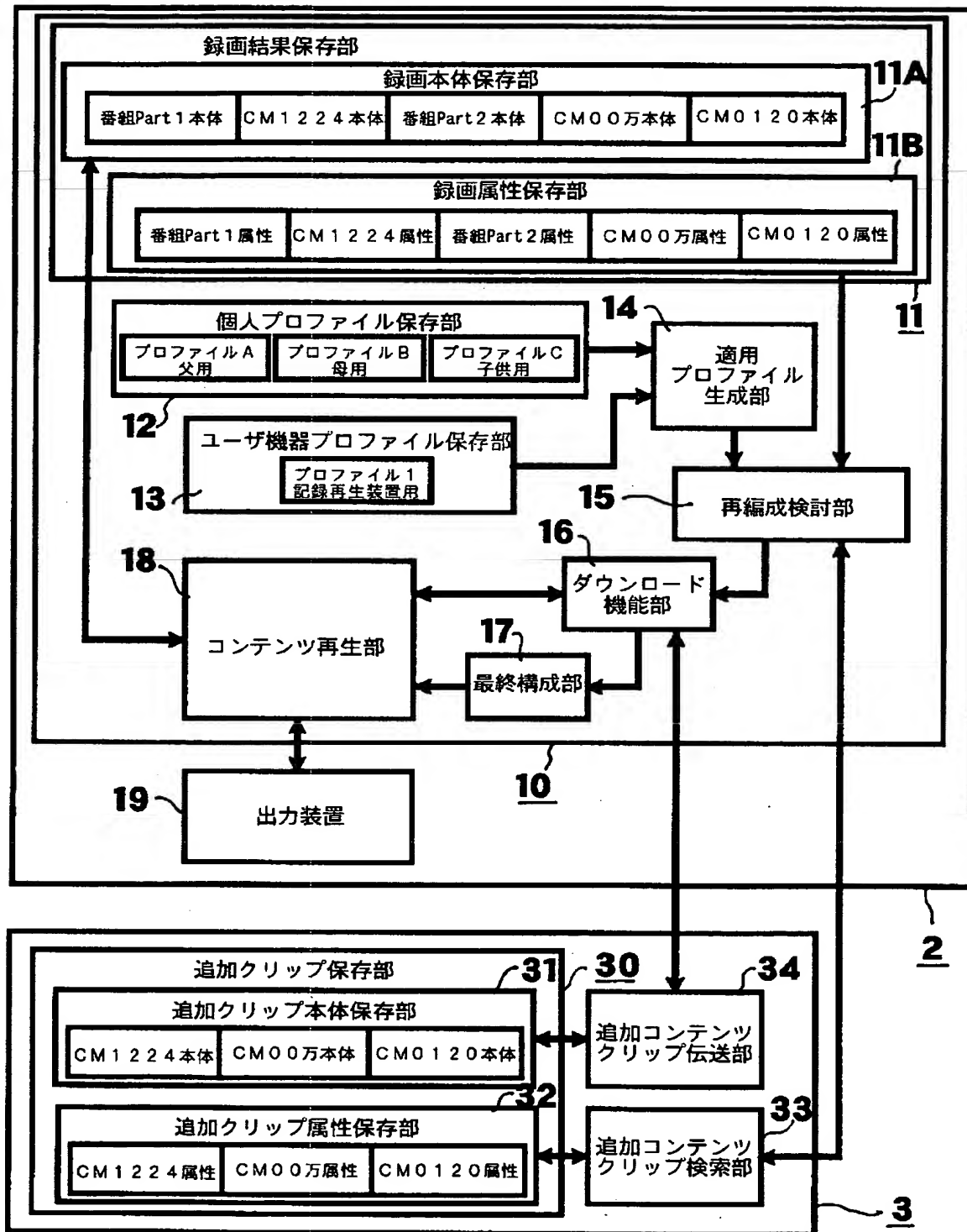
【書類名】

図面

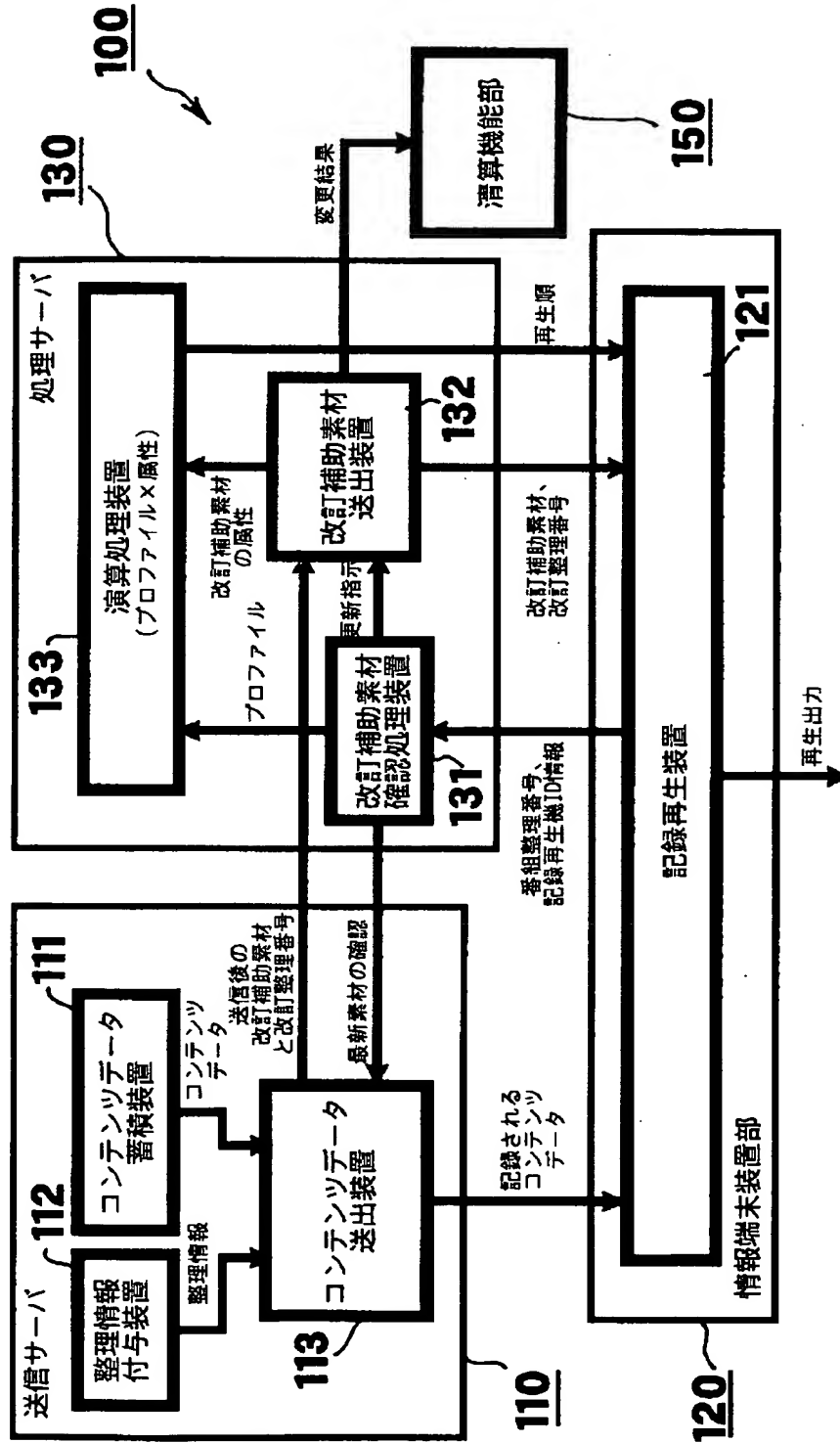
【図 1】



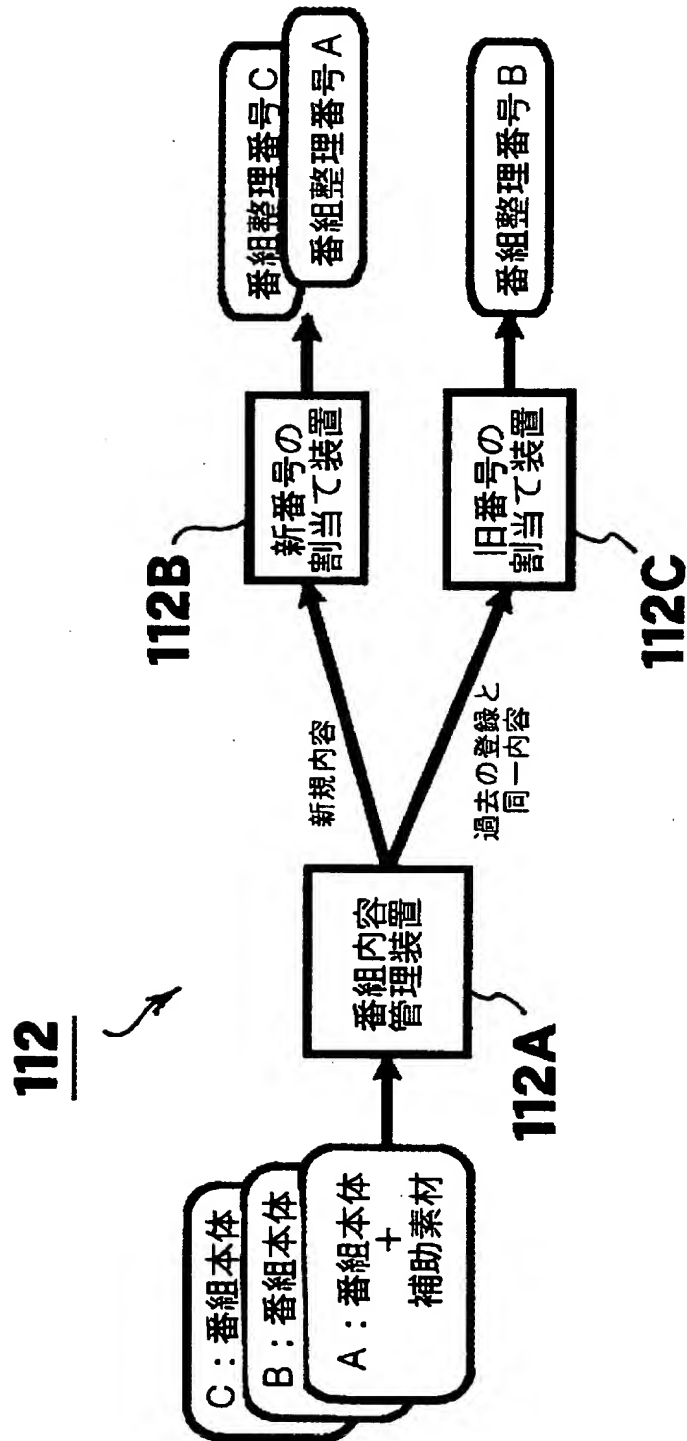
【図 2】



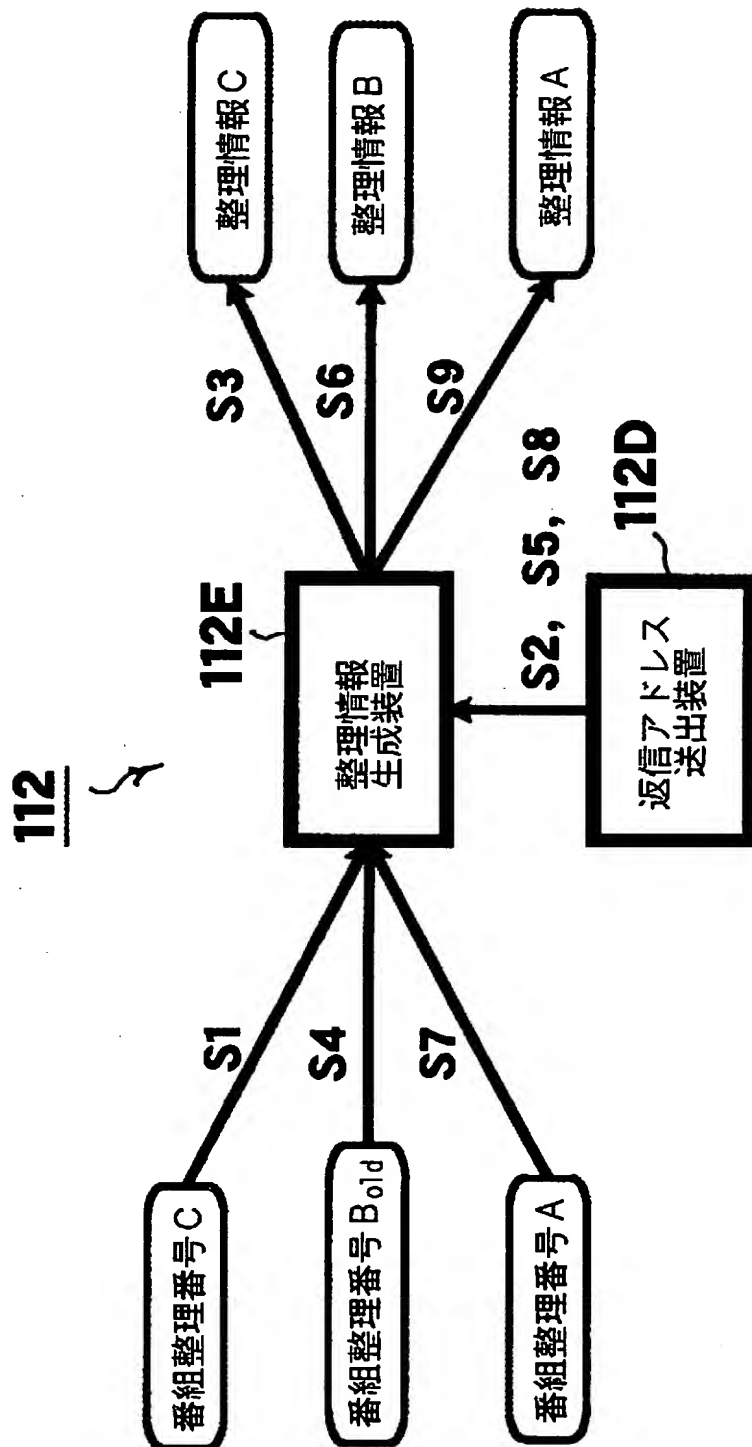
【図 3】



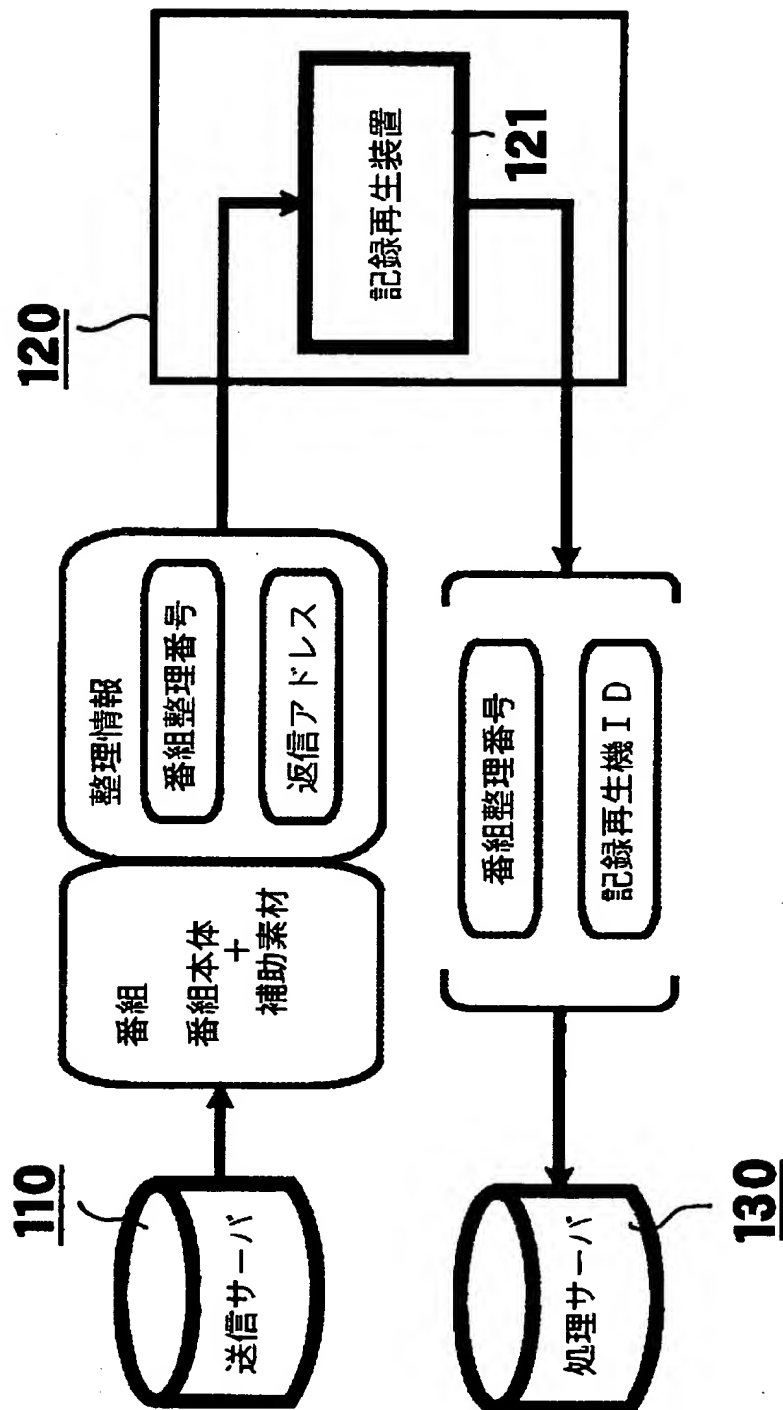
【図 4】



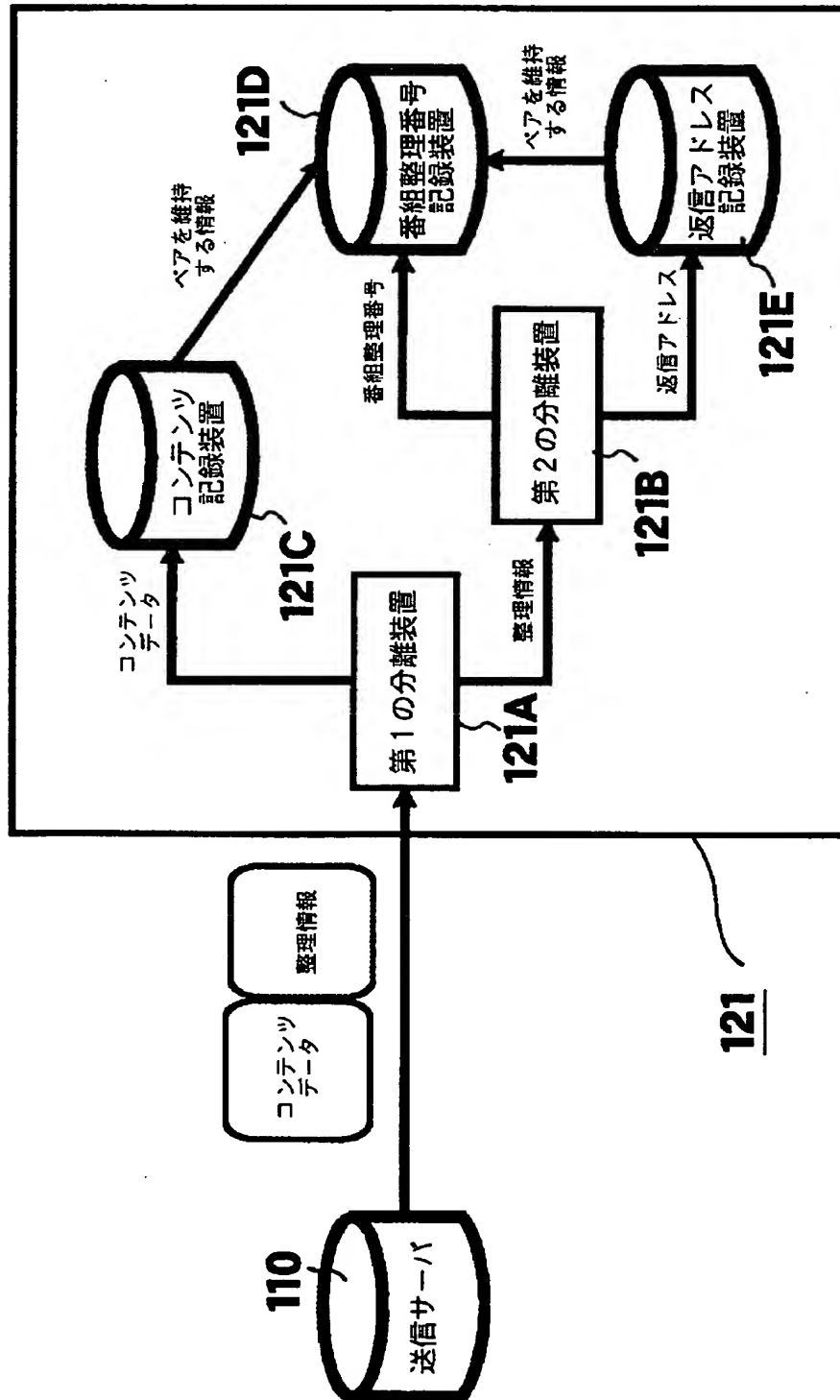
【図 5】



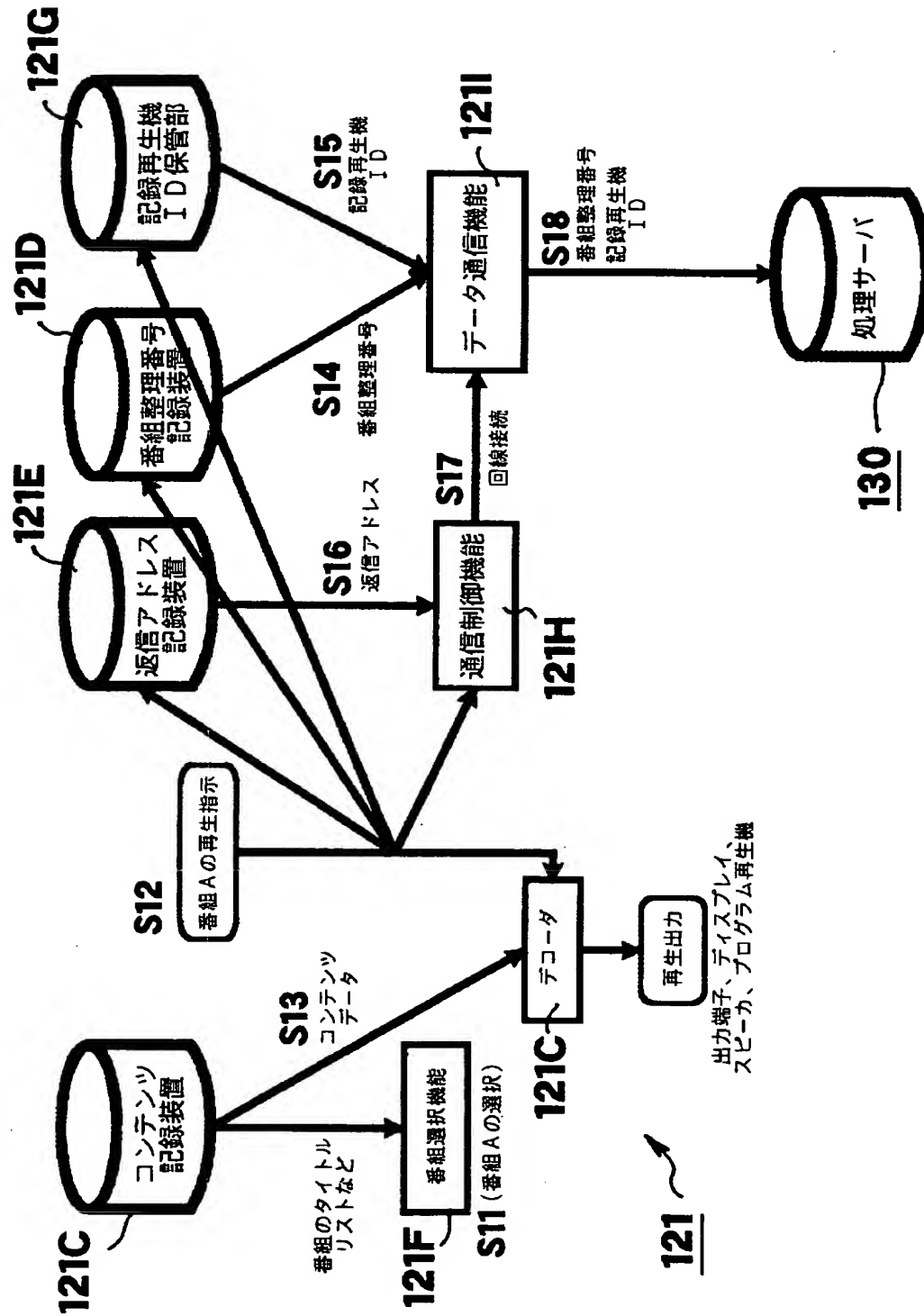
【図 6】



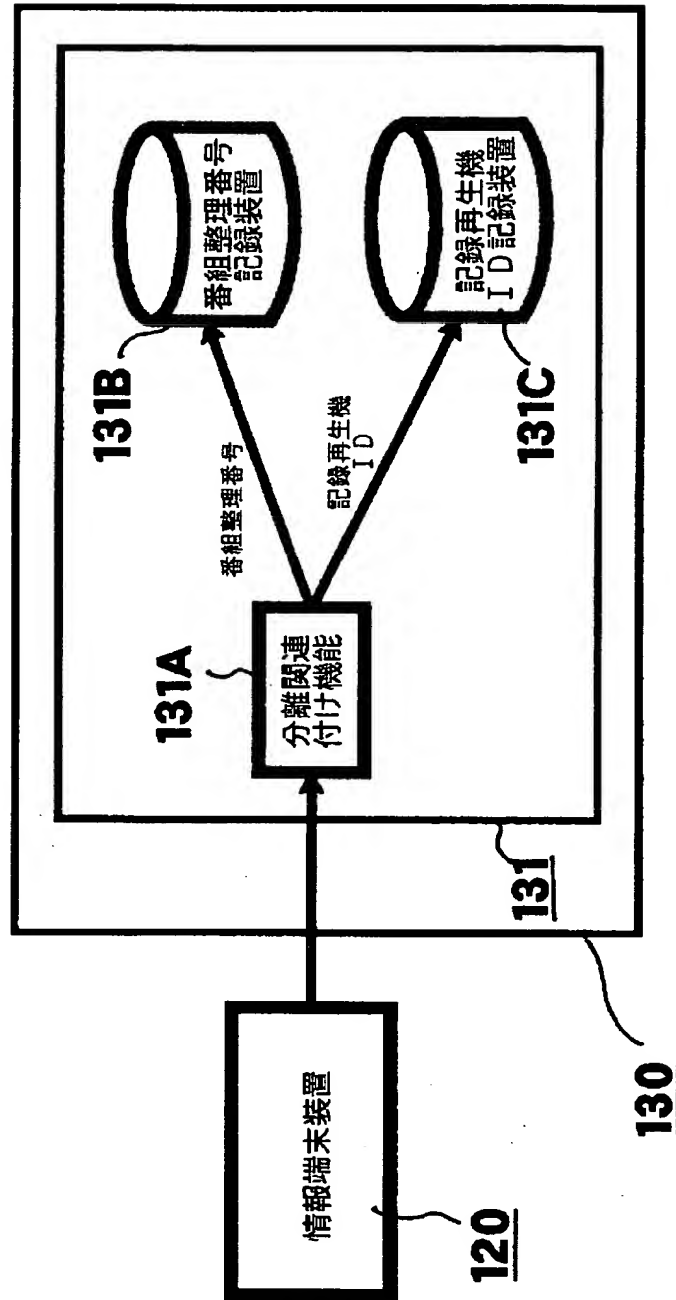
【図 7】



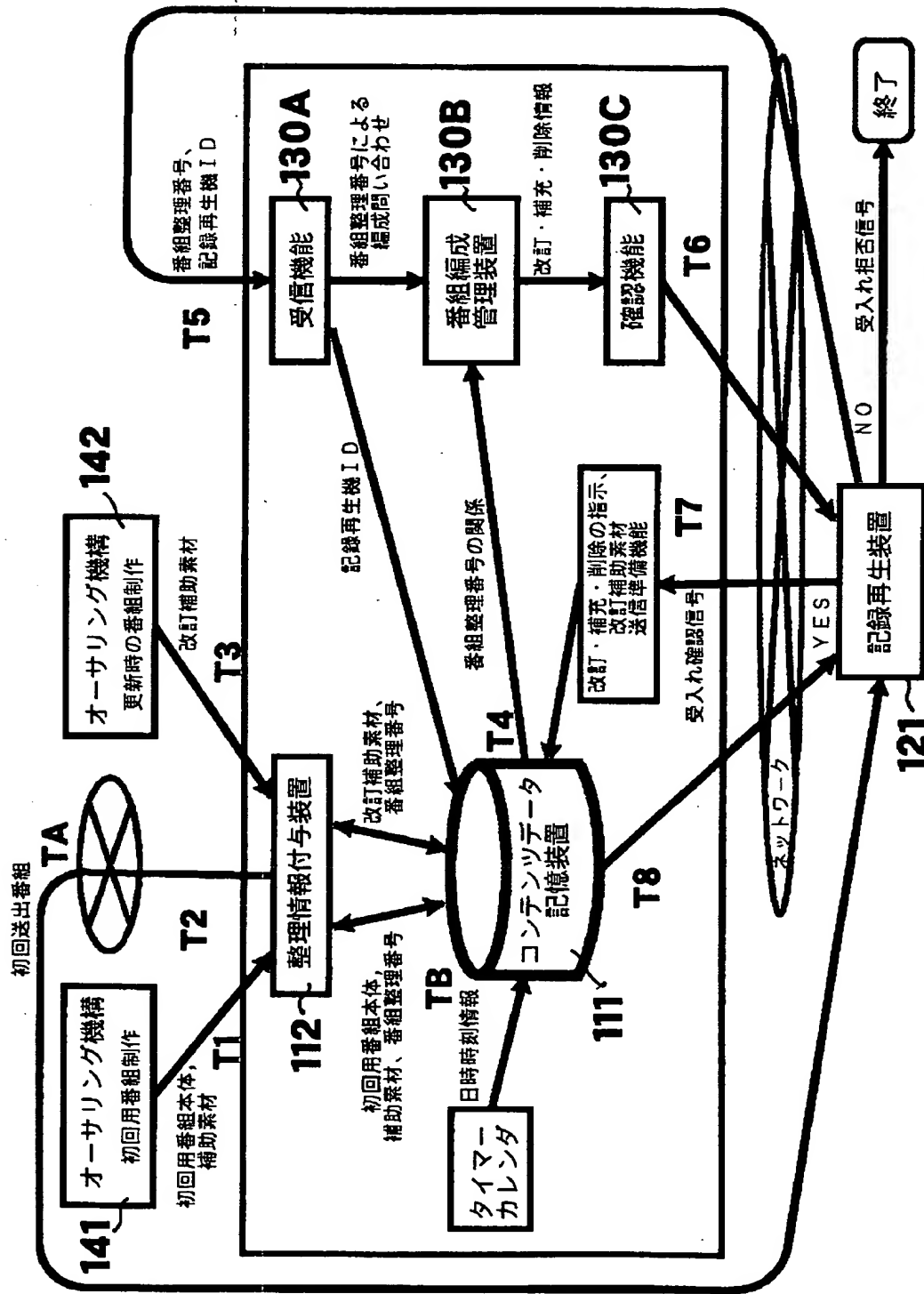
【図 8】



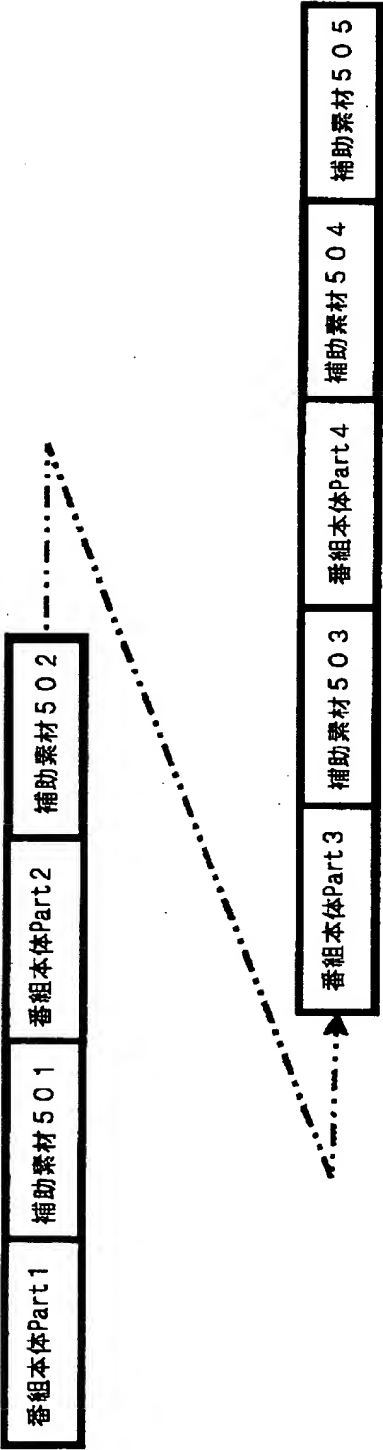
【図 9】



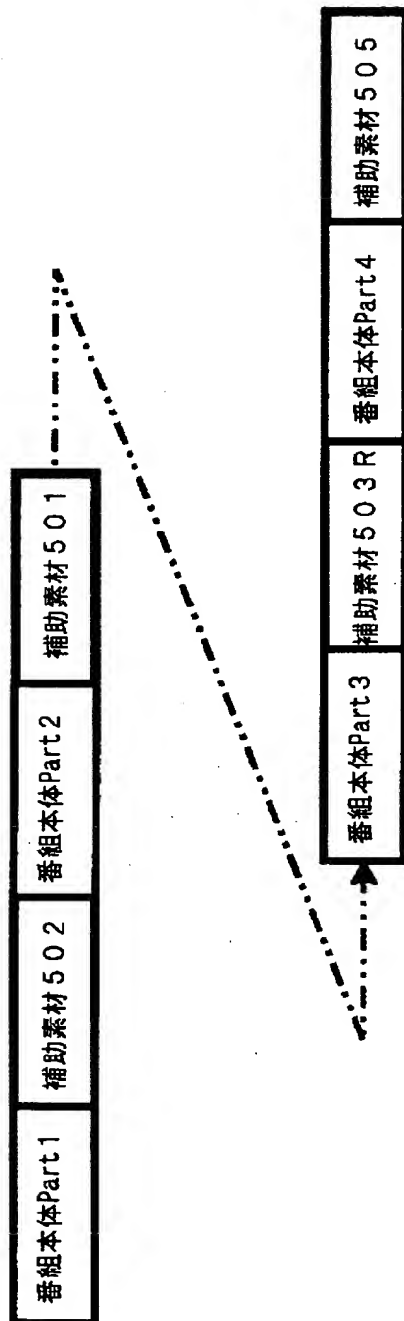
【図 10】



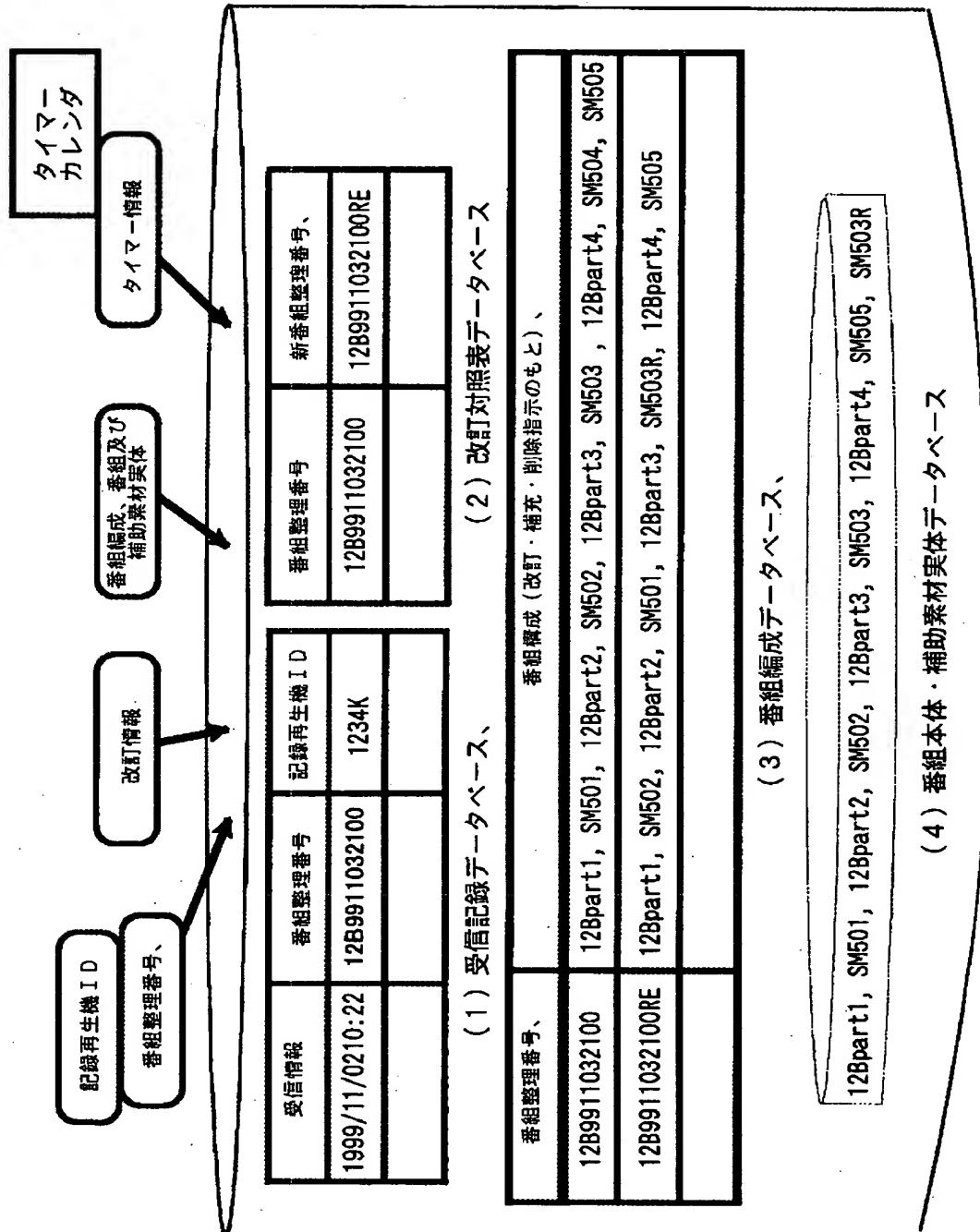
【図 1 1】



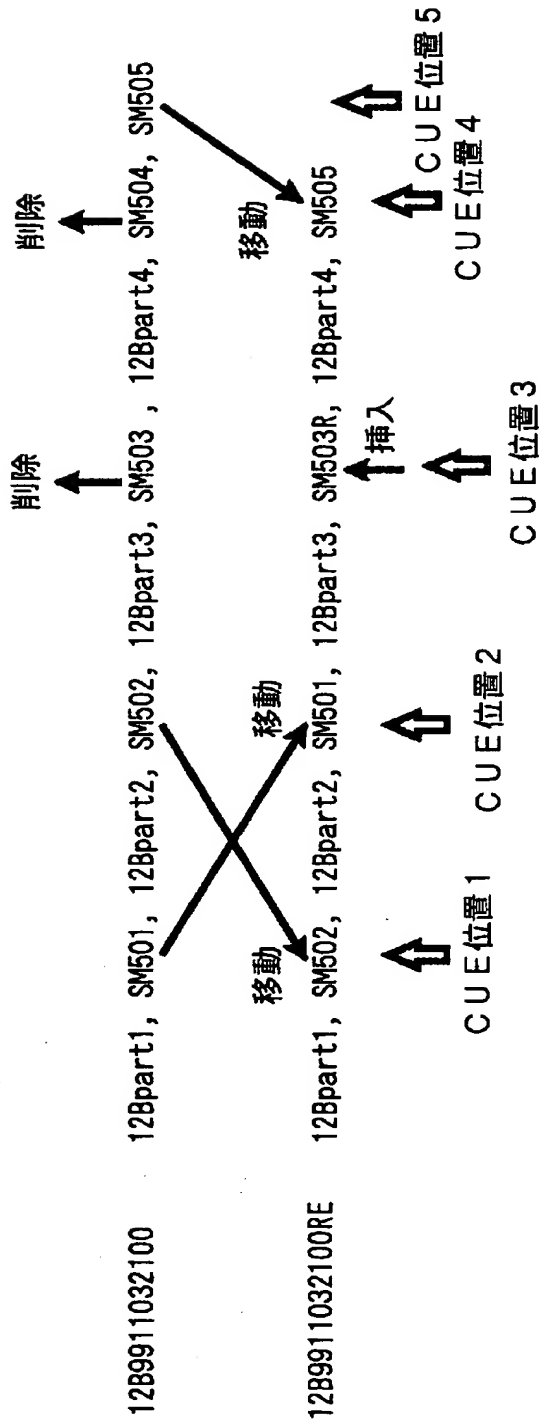
【図 1 2】



【図 13】



【 図 1 4 】



【図 1 5】

移動一覧

SM501 move to CUE2

SM502 move to CUE1

SM505 move to CUE4

削除一覧

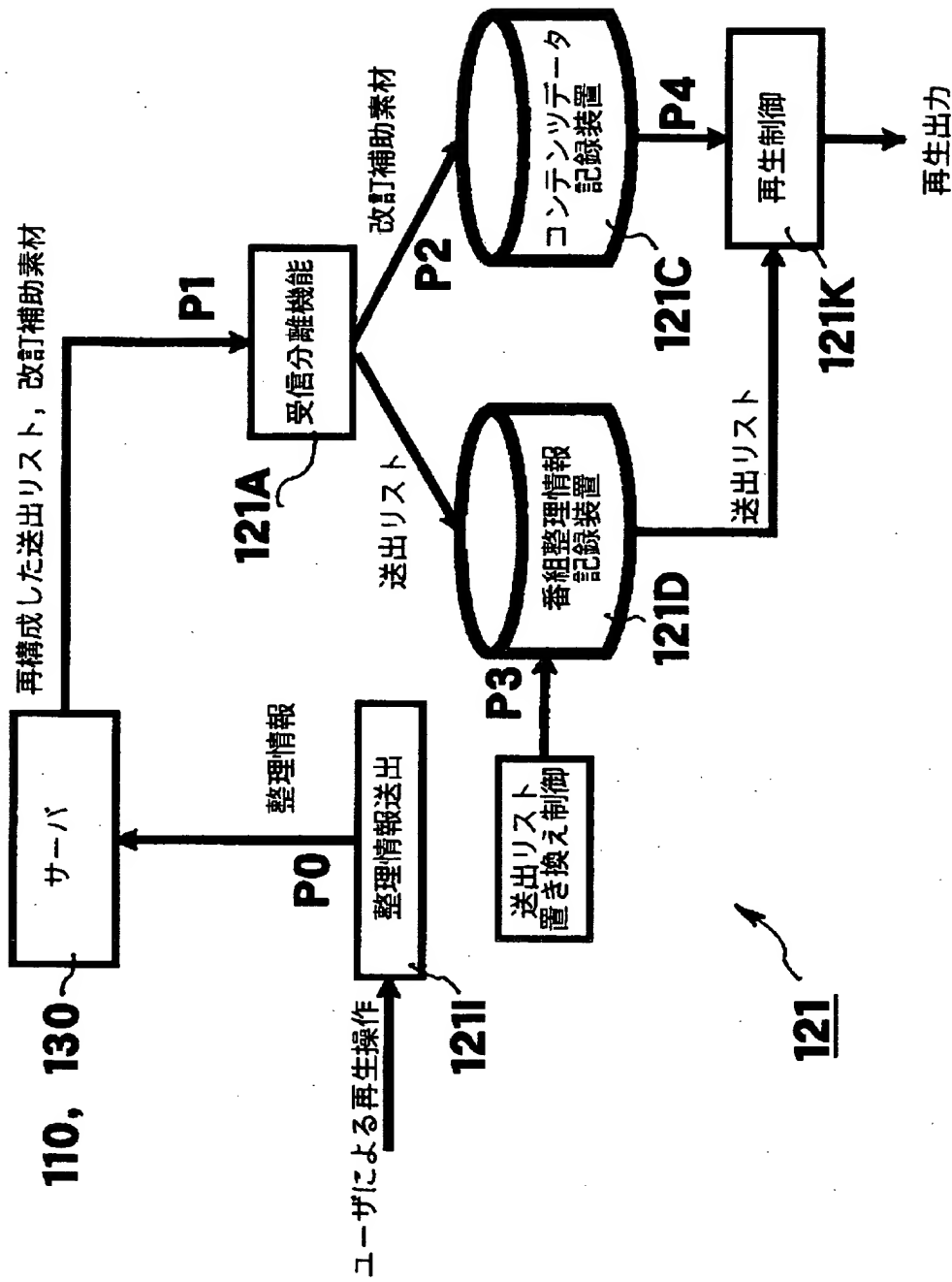
SM503

SM504

追加一覧

SM503R move to CUE3

【図 16】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 放送時の編成と再生時の編成を意図的に変更することを可能にする。

【解決手段】 受信した放送用番組クリップ及び放送用CMクリップと各クリップに附属する各属性データを録画結果保存部11に保存し、再編成検討部15により、各属性と適用プロファイル生成部14により生成される適用プロファイルデータの比較演算を行い、その演算結果に基づいて、コンテンツクリップの再生順を変更するとともに、ダウンロード機能部16により追加すべきコンテンツクリップをオンデマンドでダウンロードして、追加コンテンツクリップを含めて再生順を最終構成部17で再編成して、最終編成を構成する。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2000-269033
受付番号	50001133567
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成12年 9月 8日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	000002185
【住所又は居所】	東京都品川区北品川6丁目7番35号
【氏名又は名称】	ソニー株式会社

【代理人】

申請人

【識別番号】	100067736
【住所又は居所】	東京都港区虎ノ門2-6-4 第11森ビル 小池国際特許事務所

【氏名又は名称】	小池 晃
----------	------

【選任した代理人】

【識別番号】	100086335
【住所又は居所】	東京都港区虎ノ門2丁目6番4号 第11森ビル 小池国際特許事務所

【氏名又は名称】	田村 榮一
----------	-------

【選任した代理人】

【識別番号】	100096677
【住所又は居所】	東京都港区虎ノ門二丁目6番4号 第11森ビル 小池国際特許事務所

【氏名又は名称】	伊賀 誠司
----------	-------

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名 ソニー株式会社